



## 今週のPOINT

### 国内株式市場

---

金融イベントと企業業績睨みで戻りを試す

### 今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

---

東武鉄道【東証1部 9001】ほか

### テーマ別分析

---

日米貿易交渉が追い風、牛豚肉・ステーキ関連に注目

### 話題のレポート

---

M&Aで「成長」を続ける企業に熱視線

### スクリーニング分析

---

買い安心感の強い好業績の決算発表済銘柄に注目

主要企業の決算発表は早くもピーク迎える

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3	
			新興市場	4	
		米国株式市場		5	
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6	
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6	
2	マーケットを読む	今週のポイント		7	
		日経平均株価		8	
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	日本国土開発〈1887〉東証1部	9	
			JXTG ホールディングス〈5020〉東証1部	10	
			自律制御システム研究所〈6232〉マザーズ	11	
			エスユーエス〈6554〉マザーズ	12	
			新明和工業〈7224〉東証1部	13	
			MS&AD インシュアランスグループ HD〈8725〉東証1部	14	
			東武鉄道〈9001〉東証1部	15	
			ソフトバンクグループ〈9984〉東証1部	16	
			読者の気になる銘柄	日本電産〈6594〉東証1部	17
				富士通〈6702〉東証1部	17
			テクニカル妙味銘柄	シチズン時計〈7762〉東証1部	18
		Casa〈7196〉東証1部	18		
4	カテゴリー考察	テーマ別分析		19	
		スクリーニング分析		20	
		先週の話題レポート		21	
		信用需給動向		22	
5	連載コラム			23	

## 金融イベントと企業業績睨みで戻りを試す

### ■半導体関連株がリードし、日経平均3週ぶり反発

前週の日経平均は上昇した。東証1部の出来高は週を通じて10億株割れと模様眺めムードが漂うなか、企業決算を手掛かりとした半導体関連株の上昇が寄与し、日経平均は週間ベースでは3週ぶりの反発となった。米連邦準備理事会（FRB）による早期大幅利下げへの期待が後退したほか、イラン情勢を巡る地政学リスクの高まりなどが懸念材料となり19日のNYダウが反落し、週明け22日の日経平均も反落で始まった。前週末の大幅高からの反動もあり、マイナス圏でもみ合う展開となった。23日はライトハイザー米通商代表部（USTR）代表とムニューシン米財務長官の訪中計画が伝わり、日経平均は前日比204.09円高と反発した。過度な業績不安が薄れた米ハイテク株の上昇により22日のNYダウが上昇したことを受けて、半導体関連などの景気敏感株やソフトバンクグループ<9984>を始めとする値がさ株の一角に買いが入り、上げ幅を広げる展開となった。23日のNYダウが続伸した流れを受けて、24日の日経平均も続伸した。米半導体大手などが決算を受けて時間外取引で上昇したことから、半導体関連のアドバンテスト<6857>が4月高値を更新し、電子部品の村田製作所<6981>や太陽誘電<6976>も大きく上昇したことが相場を押し上げた。24日の米国市場ではNYダウが3日ぶりに反落した。しかし、欧州中央銀行（ECB）理事会や翌週の米連邦公開市場委員会（FOMC）での金融緩和への期待から、S&P500及びナスダック総合指数が上昇に転じ、過去最高値を更新した流れを受けて25日の日経平均は3日続伸となった。アドバンテストがストップ高となったほか、信越化学工業<4063>や日本電産<6594>などが決算を好感して買われた。欧州中央銀行（ECB）理事会で利下げ見通しが示されたものの、テスラ、フォード、化学大手のダウなどの業績が嫌気されて25日のNYダウが続落すると、週末を迎えた26日の東京市場も全般に売りが先行した。決算内容を嫌気された日産自動車<7201>、オムロン<6645>、ディスコ<6146>などの下げが目立った。

### ■5月連休明けの窓埋めに挑戦か

今週の日経平均は引き続き戻りを試す流れとなりそうだ。週末26日こそ失速したものの、前週の日経平均は7月に入ってからのもみ合いレンジを突破する姿勢を見せた。前日のECBの金融政策の維持とドラギ総裁の会見が市場に与える影響が限定的となるなか、為替相場が1ドル=108円台半ばで安定的に推移していることが下支えとなっている。今週は30日からのFOMC、31日のFRB議長会見、2日の7月雇用統計と米国の金融・統計イベントを控えており、想定される利下げ後のNY

ダウと為替相場の動きが東京市場の上値追いのカギを握っている。波乱要因があるとするれば、31日に発表が予定される中国7月製造業購買担当者指数（PMI）、ユーロ圏4-6月期国内総生産（GDP）で、景況感の悪化が意識されると相場の下押し材料となってくる。テクニカル面で見た日経平均は、上値のフシとなっていた7月SQ値21742.57円を25日に終値ベースで上回った。26日の反落で上昇基調を鮮明にしたところまではきていないが、きっかけ次第で5月連休明けの窓埋め（21875.11円）が焦点となってくる。この窓を埋めてくれば、22000円台乗せへのトライが意識されてくる。一方、下は上昇してくる21600円近辺の5日移動平均線がポイントで、この5日線を割り込まない限り上値追いつレンドと判断できる。

### ■半導体に続く主役探しへ

物色的には、半導体関連株の上昇が前週の日経平均浮上の立役者だったが、その目的的な買いがほぼ一巡する今週は、次の主役探しの展開に移る。エムスリー<2413>や野村総合研究所<4307>といったIT関連に好業績銘柄が目立ち、株価の感応度も高いことは1つの手掛かりだ。また、主力企業の決算発表では、29日にファナック<6954>、30日にソニー<6758>、任天堂<7974>、アンリツ<6754>、31日にパナソニック<6752>、村田製作所、TDK<6762>、みずほFG<8411>、1日に三菱商事<8058>、KDDI<9433>、2日にトヨタ自動車<7203>、ホンダ<7267>が予定されている。年初来高値圏にあるソニー、任天堂に好感する動きが出てくれば、物色ムードは好転してくる。このほか、アンリツの決算次第では「5G」のテーマ人気復活するとの期待もある。また、米司法省は一定条件の下で通信大手のTモバイルとスプリントの合併計画を承認し、スプリントを傘下に持つソフトバンクGの週明けの動きも注目される。

### ■FOMC、中国7月製造業PMI、米7月雇用統計

主な国内経済関連スケジュールは、29日に日銀金融政策決定会合（30日まで）、30日に黒田日銀総裁会見、日銀「経済・物価情勢の展望」（展望レポート）、6月失業率・有効求人倍率、6月鉱工業生産、31日に7月消費者態度指数、1日に7月自動車販売台数、2日に7月マネタリーベース、6月19-20日開催の日銀金融政策決定会合議事要旨がそれぞれ発表される。一方、米国など海外経済関連の主要スケジュールは、30日にFOMC（31日まで）、31日にパウエルFRB議長会見、米7月ADP雇用統計、中国7月製造業PMI、ユーロ圏4-6月期GDP、1日に米7月ISM製造業景況指数、2日に米7月雇用統計、米6月貿易収支、米6月製造業受注が予定されている。

## 主力大型株に関心向かい売買低迷、決算や IPO ブシロードに注目

### ■主力大型株に物色向かいがち、決算対応中心に

今週の新興市場では、先週に続き売買低調で、マザーズ指数などは小動きとなりそうだ。決算を受けた個別対応が中心となるだろう。今週から新興市場でも注目銘柄の決算発表が始まる。しかし、期待と不安が入り混じっていたこともあり、東証1部の主力大型株が決算を受けて大きな値動きを見せている。短期の値幅取りを狙った物色も主力大型株に向かいがちとなるだろう。マザーズでは比較的高いIPOがあるが、指数への影響はない。

今週は、7月29日にアンジェス<4563>、弁護士ドットコム<6027>、30日にセプテーニ・HD<4293>、ニューフレアテクノロジー<6256>、31日にセリア<2782>、ドリコム<3793>、ALBERT<3906>、santec<6777>、8月2日にオンコリスバイオファーマ<4588>、日特エンジニアリング<6145>、ジャパンインベストメントアドバイザー<7172> (JIA) などが決算発表を予定している。ドリコムやJIAは業績修正を発表済み。セプテーニは電通<4324>との提携効果も期待され、業績改善が続くか注目される。

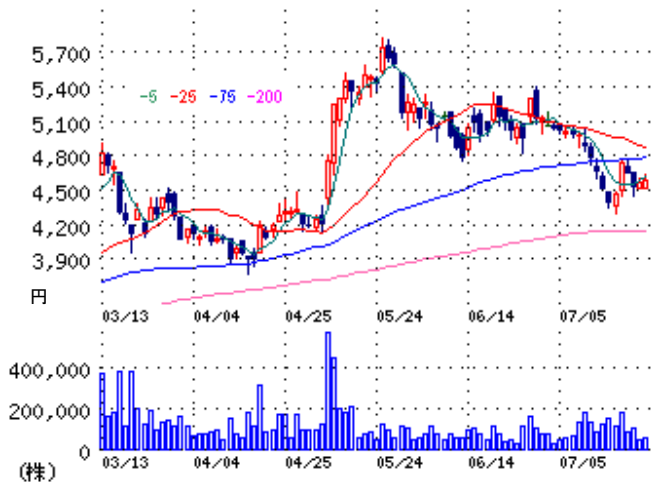
### ■29日にブシロード、31日にツクルバ上場

IPO関連では、7月29日にブシロード<7803>が、31日にツクルバ<2978>がともにマザーズへ新規上場する。ブシロードの公開規模は80億円台、ツクルバも40億円台とマザーズ上場案件としてはやや大きく、閑散相場のなか需給面に不安がある。しかし、トレーディングカードゲームなどで知られるブシロードは相応の関心を集めており、ツクルバも業績成長率の高さが評価されているようだ。

マザーズ指数



弁護士ドットコム<6027>



セプテーニ・HD<4293>



## 主要経済指標や重要イベントに注目

### ■先週の動き

週初は、多数の4-6月期決算発表を控えて小動き。翌週にライトハイザー米通商代表部(USTR)代表とムニューシン米財務長官が訪中することが伝わり、米中協議の行方を見極めたいとの思惑も強まった。週半ばに入り、複数の主要企業決算が好感されたほか、トランプ大統領が2年間の債務上限の適用停止と歳出増加で超党派間の合意が成立したと発表し、堅調推移。25日の欧州中央銀行(ECB)理事会や30-31日に開催される連邦公開市場委員会(FOMC)での金融緩和への期待から、S&P500及びナスダック総合指数は過去最高値を更新した。週末にかけて、複数の主要企業決算が嫌気され、一時下落する場面も見られたが、4-6月期GDP速報値が予想を上回り、米経済の悪化懸念が和らぎ反発した。欧州中央銀行(ECB)理事会で利下げ見通しが示されたものの、相場への影響は限定的だった。結局、週を通じて主要株価は上昇した。

半導体のアプライド・マテリアルズとマイクロン・テクノロジーは、ゴールドマンサックスの投資判断引き上げを受け、ともに上昇。清涼飲料のコカ・コーラは、通期見通しを引き上げ、株価は最高値を更新した。医薬品のバイオジェン、複合企業のユナイテッド・テクノロジーズ、宅配便のユナイテッド・パーセル・サービスは、決算内容が好感され、堅調推移。携帯端末のアップルは、インテルのスマートフォン向け半導体事業の買収で協議中であることが報じられ、買われた。SNSのフェイスブックは、個人情報を巡る当局の調査に対して、米連邦取引委員会(FTC)に50億ドルを支払うことで合意したほか、好決算を発表して買われた。検索大手のアルファベットも予想を上回る決算を発表して大幅上昇。一方で、航空機大手のボーイングは、格付会社のフィッチ・レーティングスが格付見通しを引き下げたほか、予想外の赤字決算となり、旅客機「737 MAX」の運航再開の不透明感から業績見通しの公表を見送り、下落となった。

### ■今週の見通し

今週は月初ということで多くの主要経済指標が発表される。また、30日から米中通商協議が再開されるほか、30-31日にかけて連邦公開市場委員会(FOMC)や米民主党大統領選候補者の第2回討論会も開催予定だ。4-6月期決算の発表も続くため、相場動意材料が多くなるだろう。

先週発表された4-6月期GDP速報値が予想を上回り、貿易摩擦への懸念が強まる中でも米経済は堅調であることが示された。FOMCでは0.25%の利下げが確実視されているが、堅調な雇用統計や債務上限引き上げの合意など利下げを正当化する理由に乏しい。パウエル議長が今後の金利見通しにどのような見解を示すかが注目される。

企業決算では、製薬のファイザーやギリアド・サイエンシズ(30日)、出前注文サービスのグラブハブ(30日)、携帯端末のアップル(30日)、通信大手のスプリント(31日)やベライゾン(1日)、複合企業のゼネラル・エレクトリック(31日)、半導体のクアルコム(31日)、ファストフードのヤム・ブランズ(1日)、自動車大手のゼネラル・モーターズ(1日)、石油大手のシェブロンやエクソン・モービル(2日)などの発表が予定されている。ギリアド・サイエンシズは、主力製品であったC型肝炎治療薬の売上が、薬価の抑制や完治による適用患者数の減少、競合のアッヴィやメルクとの競争で大幅に減少するなかで、がん分野の成長拡大を確認できるかが焦点だろう。

経済指標では、6月個人所得・支出(30日)、7月消費者信頼感指数(30日)、7月ADP雇用統計(31日)、7月ISM製造業景況指数(1日)、6月建設支出(1日)、7月雇用統計(2日)、6月貿易収支(2日)、6月製造業受注(2日)などの発表が予定されている。雇用統計では、非農業雇用者数が16.9万人増、失業率は3.7%増が予想されている。ISM製造業景況指数や製造業受注から米中貿易摩擦による製造業活動への影響を見極めたい。

## 為替市場

米ドル・円 予想レンジ

107.00 円 ~ 109.50 円

今週のドル・円は伸び悩みか。米連邦準備制度理事会(FRB)は7月30-31日開催の連邦公開市場委員会(FOMC)で、政策金利を0.25ポイント(25bp)引き下げる公算。0.50ポイント(50bp)の大幅引き下げは回避されても9月以降も利下げは続くともみられ、米国金利の先安観は後退せず、ドル売り・円買いがただちに縮小する可能性は低いとみられる。

FRBのパウエル議長は今年10-11日の議会証言で、ハト派寄りともみられる見解を示した。低失業率と賃金の上昇の関連性に疑念を示すとともに、インフレ押し上げ効果の乏しさに言及した。それにより、年内複数回の利下げが観測される。トランプ政権が景気刺激策による米国経済の持続的な成長を目指すとするれば、9月、12月の追加利下げもあり得る。

一方、7月24日に発足した英国のジョンソン政権は10月31日の欧州連合(EU)離脱方針を打ち出しており、ポンドは中期的に売られやすい見通し。欧州中央銀行(ECB)は9月に利下げを行う可能性があることから、ユーロも買いづらい。そうした欧州通貨売り・米ドル買いの影響で、ドル・円の取引でもドル選好地合いに振れる場面もあろう。ただ、今週発表される米経済指標が市場予想を下回った場合、ドルの上値は再び重くなる可能性がある。

## 【米連邦公開市場委員会(FOMC)】(7月30-31日開催予定)

7月31日に連邦公開市場委員会(FOMC)の声明が発表され、その後パウエル連邦準備制度理事会(FRB)議長が記者会見する。25bpの利下げはほぼ織り込まれたが、FRBのハト派姿勢は維持される見通しでドルを買い戻す動きが大きく広がる可能性は低いとみられる。

## 【米・7月雇用統計】(8月2日発表予定)

8月2日発表の7月雇用統計は、失業率3.6%(前回3.7%)、非農業部門雇用者数は前月比+16.0万人(同+22.4万人)、平均時給は前年比+3.2%(同+3.1%)と見込まれている。想定通りの内容ならドル売りはやや縮小する可能性がある。

## 債券市場

債券先物予想レンジ

153.55 円 ~ 153.95 円

長期国債利回り予想レンジ

-0.159 % ~ -0.139 %

## ■先週の動き

先週の長期債利回りは低下。10年債利回りは7月23日に-0.132%近辺をつけた後は緩やかに低下し、7月26日の取引で一時的に-0.155%近辺まで低下した。一部経済指標の改善で米国の大幅利下げ観測は後退したものの、7月を含めて年内複数回の利下げが行われる可能性は高いと予想されていること、欧州中央銀行(ECB)による9月利下げの可能性も高いことから、長期国債の利回り水準はやや低下した。

債券先物9月限は153円66銭で取引を開始し、一時153円61銭まで売られたが、世界的な金利先安観を背景に債券先物は反転。7月25日の夜間取引で153円85銭まで買われており、153円73銭でこの週の取引を終えた。

## ■今週の見通し

今週の債券市場では、長期債利回りは上げ渋る見込み。7月30-31日開催の米連邦公開市場委員会(FOMC)の会合で0.25ポイントの利下げが決定される可能性が高い。大半の市場関係者は9月以降に追加利下げが行なわれる可能性も十分あると予想しており、利下げ後も米国金利の先安観は後退しないとみられる。日本銀行の金融緩和策も長期化の見通しが定着している。今回の金融政策決定会合でフォワードガイダンスは強化される可能性もあり、長期債利回りの上昇は抑制される見込み。なお、8月1日に行なわれる10年国債入札は、国内投資家の需要が期待されており、無難な消化が見込まれる。

債券先物9月限は153円台後半で推移か。米利下げ決定後も世界的な金利低下の流れがただちに変わることは予想されず、安全避的な債券買いは継続する可能性が高いとみられる。

## FOMCや国内主要企業の決算など注目イベントが盛り沢山

先週の日経平均は堅調推移となった。米国半導体株の上昇を受けて、景気敏感株中心に週前半に買い優勢となった。米国では TI やテラデザインが想定を上回る決算を発表して株価が上昇、半導体関連株には一段と先行き期待が高まることとなった。また、国内でも、アドバンテストや信越化学などの半導体関連が市場予想を上回る決算発表で株価急伸、市場ムードを好転させる形となっている。なお、週後半にかけては、電子部品や半導体関連の一角に戻り売りの動きも散見された。

個別では、アドバンテスト、信越化学のほか、LINE、サイバーAG、富士通、エムスリー、ネットワン、野村総研、エンブラス、信越ポリ、栄研化学、エイテッドなどが買われた。日本電産やコーエーテクモなどはあく抜け感が先行。一方、東京製鉄、三菱自、ディスコ、オムロン、富士電機、日産、日清製粉、イーブック、キヤノン MJ、OBC、タツタ電線などは決算がマイナス視される。ニチイ学館も業績観測報道を受けて出尽くし感が先行する展開に。ほか、東京エレクトロ、JXTG、LIXILなどはアナリストの評価引き上げが買い材料視される場面があり、日本製鉄やベクトルなどは格下げの動きがマイナス視される。フリービットはアルプスアルパインとの業務提携が期待材料視された一方、アサヒグループは大型買収発表、将来的な増資実施が嫌気され、サイボウズは6月の月次動向がネガティブに捉えられる。米ザイリンクスの決算悪化を受けて、電子部品株に戻り売りが集まる局面も見られた。

今週は30-31日の米FOMCが最大の焦点となる。0.25%の利下げ実施が確実視されているが、その後のFRB議長会見において、今後の金融政策見通しがどのように示されるかがポイントとなる。年内3回の利下げ期待がキープされるようならば、半導体関連など中心に日米株式市場にとってポジティブと捉えられよう。また、29日からスタートする米中貿易協議も重要ポイントとなる。ニュースのヘッドラインに乱高下するような状況も想定されるが、早期にポジティブ材料が表面化するような期待は持ちにくいだろう。

今週は国内主要企業の決算発表が早くもピークを迎える。国内では、29日にはコマツ、日立、ファナック、オリックス、30日には三菱ケミ、アステラス、OLC、三菱電、アンリツ、ソニー、任天堂、三井住友FG、JR東、31日にはJT、花王、武田薬品、第一三共、コーセー、NEC、パナソニック、TDK、村田製、三井物、三菱UFJ、みずほFG、野村、東京電力、1日には小野薬品、日本製鉄、三菱商事、KDDI、2日にはヤフー、京セラ、トヨタ、ホンダ、伊藤忠、三井などが予定している。海外では、アップル、AMD、P&G、クアルコム、シーゲイトなどが週内に決算を発表。ファナック、村田製、任天堂などは、FA関連、電子部品、ゲーム株などに大きく影響を与える余地がある。また、アンリツの決算は5G関連銘柄の刺激材料となる可能性も。半導体・電子部品からの物色シフトの可能性もあるため、ソニー、トヨタ、インバウンド関連としてコーセーなどの決算も注目。

### 先週動いた銘柄・セクター（東証1部・個別銘柄は他市場が優先市場のものを除く）

上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄				業種別騰落率	
コード	銘柄	終値(円)	騰落率(%)	コード	銘柄	終値(円)	騰落率(%)	上位セクター	騰落率(%)
3969	エイテッド	2,285.0	30.87	6615	ユー・エム・シー・エレクトロニクス	1,113.0	-14.32	海運業	3.87
6857	アドバンテスト	4,155.0	28.24	2002	日清製粉グループ本社	2,177.0	-12.92	金属製品	3.81
2462	ライク	1,774.0	21.84	8918	ランド	7.0	-12.50	情報・通信業	2.45
6284	日精エー・エス・ビー機械	2,819.0	19.80	7222	日産車体	919.0	-12.48	電気機器	2.41
6875	メガチップス	1,700.0	18.38	3134	Hamee	736.0	-10.57	精密機器	1.73
6728	アルバック	4,520.0	17.40	3658	イーブックイニシアティブジャパン	2,108.0	-10.45	鉱業	1.51
4751	サイバーエージェント	4,465.0	16.43	9740	セントラル警備保障	4,875.0	-10.06	サービス業	1.44
3938	LINE	3,560.0	16.34	9267	Genky DrugStores	2,150.0	-10.00	下位セクター	騰落率(%)
3093	トレジャー・ファクトリー	1,239.0	16.12	3271	THEグローバル社	469.0	-9.98	食料品	-2.17
8118	キング	693.0	15.50	8060	キヤノンマーケティングジャパン	2,124.0	-8.68	証券業	-2.06
6941	山一電機	1,203.0	15.23	2502	アサヒグループホールディングス	4,629.0	-8.12	鉄鋼	-1.98
6532	バイカレント・コンサルティング	5,150.0	14.96	9602	東宝	4,255.0	-7.80	不動産業	-1.78
3445	RS Technologies	3,590.0	14.88	6044	三機サービス	944.0	-7.72	水産・農林業	-1.63
6961	エンブラス	3,600.0	14.83	9386	日本コンセプト	1,206.0	-7.59	非鉄金属	-1.54
8165	千趣会	312.0	13.45	2931	ユーグレナ	1,040.0	-7.23	医薬品	-1.46

## 22000 円トライの可能性

### ■5 月マド埋め後に注目

先週（7 月 22-26 日）の日経平均は 3 週ぶりに上昇した。1 週間の上げ幅は 191.16 円と、先々週の下げ幅 218.91 円の大半を埋めた。

東証と大阪取引所の集計による投資部門別売買状況は、海外投資家は 7 月第 3 週（16-19 日）、現物・先物合計で 3 週ぶりに売り越した。金額は 516 億円（前週は 1734 億円の買い越し）だった。現物は 2 週連続売り越し。金額は 1444 億円（前週 238 億円）だった。

先週の日経平均は 25 日にザラ場高値 21823.07 円まで上昇して 2 日に付けた直近高値を上抜いたほか、ともに上向きの 5 日移動平均線が 25 日線を突破する短期ゴールデンクロスを示現。26 日には 25 日線が 200 日線を越えて上昇し、チャート形状は強気側へ傾いた。

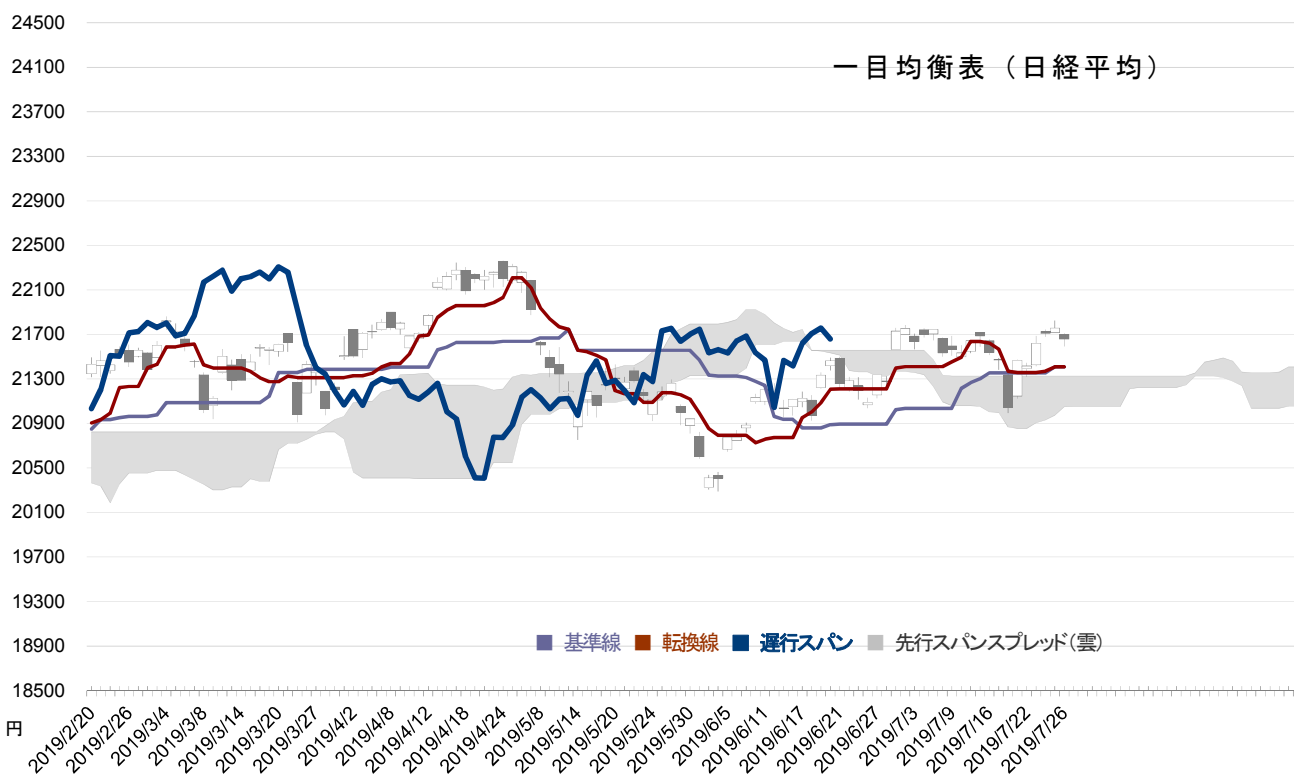
今週の日経平均は堅調推移が予想される。株価の下に位置して上向きをキープする 5 日線と 25 日線が短期的な上昇トレンド継続を示唆している。5 月 7 日安値 21875.11 円を下端とするマド埋めが完了すれば、心理的な節目の 22000 円突破や 4 月 24 日に

付けた今年最高値 22362.92 円トライの流れが期待できよう。

日足の一目均衡表では、7 月 26 日まで 6 日連続で終値が雲上にあつて買い手優位を示している。今週は応当日の株価下落で 8 月 1 日にかけて運行線と株価の上方乖離幅が拡大しやすく、投資家の買い余力が増大する可能性が高いだろう。週足ベースでは、転換線が若干上向いたことが強気材料。

ボリンジャーバンドでは、7 月 25 日ザラ場で +2σ 手前まで上昇する場面があり、-2σ 近くまで下げた 18 日を直近ボトムとする反転トレンドが鮮明になった。先週末終値は緩やかに上昇する +1σ をやや下回る水準をキープしており、今週は +2σ 側へのシフトを窺う展開が予想される。

東証 1 部の RSI（14 日）は先週末終値ベースで 47.77% と中立圏の中心である 50% 付近に位置する。2 日に付けた直近高値をザラ場高値、終値ともに突破した 25 日も 51.41% と中立ゾーンに留まり、過熱感を伴わずに株価水準の切り上げが進んできた様子が窺える。東証 1 部の騰落レシオ（25 日）も 101.83% と中立圏中心付近にあるため、今後の上値余地は大きそうだ。





## 日本国土開発〈1887〉東証1部

### 決算発表を通過している高配当利回り銘柄として注目

#### ■配当利回り5%超でさらなる上振れ余地も

高配当利回り銘柄の一角として注目したい。19年5月期決算では、営業利益は146億円で前期比7.0%減益、従来予想の117億円を大きく上回る着地になった。また、期末配当金も従来予想の27.5円から32円にまで引き上げている。一方、20年5月期営業利益は98億円で同32.8%の大幅減益見通しとなり、年間配当金も前期比4円減配の28円の計画としている。ただ、前期に大幅上振れ着地した経緯から見ても、基本的に会社側の業績計画は保守的と受け止められる。同社の配当利回りは前期実績ベースで6.0%、今期予想ベースでも5.3%と極めて高水準であるが、業績上振れは配当引き上げにも直結するとみられ、さらに利回り妙味は高まる余地がある。

#### ■500円レベルは底値と意識

今週からは一段と4-6月期の決算発表が本格化することにな

売買単位	100 株
7/26 終値	529 円
目標株価	587 円
業種	建設

る。全般的に業績変動リスクへの意識が高まる中、同社など既発表銘柄には買い安心感が相対的に強まる。6月の状況を見ても500円レベルは強固な支持線としても意識される。7月17日の戻り高値水準587円を目標株価とする。

#### ★リスク要因

高水準の信用買い残。

1887:日足

25日線の早期奪回を期待。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/5連	118,875	6.0%	6,077	5,520	55.6%	2,871	28.64
2017/5連	109,117	-8.2%	7,460	7,224	30.9%	3,667	41.40
2018/5連	117,579	7.8%	15,669	15,330	112.2%	10,262	137.94
2019/5連	119,525	1.7%	14,576	14,406	-6.0%	10,449	140.00
2020/5連予	125,000	4.6%	9,800	9,600	-33.4%	8,100	93.09

## JXTG ホールディングス 〈5020〉 東証1部

### エネルギーと金属の収益改善に加え、石油・天然ガス開発が進展

#### ■経営統合効果や銅鉱山の改善、天然ガス拡大

石油精製・販売、石油・天然ガス開発、金属を手掛ける総合エネルギー会社。2017年に東燃ゼネラル石油と経営統合した。国内石油元売りでトップシェアを誇る。19期3月期は東燃ゼネラルとの経営統合シナジーが進捗。エネルギー事業で川崎地区の一体運用による生産効率化や製油所間転送の最適化、触媒や資材の経費削減により収益改善が進んだ。銅鉱山ではカセロネス鉱山の収益が改善し、営業黒字を達成した。今後も操業改善に向けた施策とコスト削減を継続する。天然ガスではマレーシアのベリルガス田に続き英国北海カリーンガス田での生産を開始。また、米国での天然ガス火力発電事業や台湾での洋上風力発電事業にも参画した。

#### ■緩やかな上昇基調へ

株価は、500円レベルでは買い支えが入る展開で推移してい

売買単位	100 株
7/26 終値	521.7 円
目標株価	600 円
業種	石油・石炭製品

る。直近も500円近くで反転した。今後はエネルギーや金属の収益改善、業績の進捗確認とともに、緩やかな上昇基調に入ると想定する。目標株価は年初来高値水準でもある600円とする。

#### ★リスク要因

商品市況、為替相場の急激な変動。

#### 5020: 日足

5日線と25日線のゴールデンクロスを意識。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連I	7,530,895	-30.8%	-350,721	-357,572	-	-273,607	-
2017/3連I	7,025,062	-6.7%	271,138	249,115	-	150,008	60.33
2018/3連I	10,301,072	46.6%	487,546	467,435	87.6%	361,922	105.92
2019/3連I	11,129,630	8.0%	537,083	508,617	8.8%	322,319	95.36
2020/3連I予	11,500,000	3.3%	550,000	515,000	1.3%	320,000	96.12

## 自律制御システム研究所〈6232〉マザーズ 商用ドローン専業として世界初 IPO

### ■創業来初の黒字化目指す

2018年12月、商用ドローン専業メーカーとして世界初の上場を果たした。ドローンは物流、空撮、測量、点検などの分野で活用されている。7月に入り、シンガポールの現地企業と連携して東南アジアへの事業展開を本格化させることを発表。また、国立研究開発法人の「ドローンを利用した高効率漁場探索システムの開発」プロジェクトの助成金約4200万円を計上したことをリリースしている。20年3月期に創業来初となる黒字化を目指しており、その達成に関心が集まる。第1四半期決算発表は8月8日に予定している。

### ■4000円台回復が第一目標

5月21日に上場来高値5430円(取引時間中)を付けた後、約1カ月の高値もち合いを経て調整局面入りとなった。3500円ラインが下値抵抗として意識されており、6月中旬からの下落にプレー

売買単位	100 株
7/26 終値	3680 円
目標株価	4000 円
業種	機械

キがかかってきた。日足ベースでは5日線が上昇に転じ、今後の下値サポートとして働くことが期待される。最高値から直近安値3465円までの下落の3分の1戻しが4120円、半値戻しが4448円で、まずは4000円台復帰が焦点となる。

### ★リスク要因

黒字化未達懸念の台頭。

### 6232:日足

5日線による25日線突破も次第に視野に入る。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3単	121	-32.4%	-	0	-	-1	-
2017/3単	156	28.9%	-533	-486	-	-488	-
2018/3単	370	137.2%	-542	-454	-	-460	-
2019/3単	807	118.1%	-330	-176	-	-183	-
2020/3単予	1,418	75.7%	9	187	-	119	11.67

## エスユーエス 〈6554〉 マザーズ

### 技術者派遣の業績好調銘柄

#### ■第3四半期決算発表は8月9日

大手メーカー向けを中心に開発系技術者の派遣を柱としている。足元では、技術者派遣では IT 分野、機械、電気・電子、化学・バイオの各分野で派遣ニーズが増加。もう一方の収益柱であるシステムコンサルティングサービスでは、SAP をはじめ大規模基幹システムで重視される IT 基盤の統合・再構築案件が堅調に推移している。大手企業の新卒採用試験向けに開発した AI マッチング採用管理ツール「SUZAKU」も、昨年 7 月からの本格販売で受注につながっている。8 月 9 日に 2019 年 9 月期の第 3 四半期決算を発表する予定。

#### ■年初来高値1218円を意識

5 月 15 日の決算発表後に窓を開けて急落した後、6 月は 600 円台前半で推移し、7 月から反発態勢に入った。4 月以降、上値抵抗として働いていた 13 週線を突破し、下げ止まってきた 26 週

売買単位	100 株
7/26 終値	760 円
目標株価	1218 円
業種	サービス

線まで水準訂正が進んだ。日足ベースでは 200 日線超えに挑んでいる。5 月の決算発表後の水準まで値を戻したことで、急落時の窓埋めとなる 932 円を目先の目標としつつ、年初来高値 1218 円を意識してくるだろう。

#### ★リスク要因

好採算のシステムコンサルの伸び悩み。

#### 6554: 日足

5 日線が 75 日線を突破。続けて 200 日線突破も視野に。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2015/9連	4,500	32.7%	111	114	-37.4%	3	206.00
2016/9連	5,498	22.2%	356	360	215.8%	250	14172.00
2017/9連	6,014	9.4%	411	400	11.1%	269	151.03
2018/9連	7,106	18.2%	551	571	42.8%	354	40.96
2019/9連予	8,455	19.0%	606	608	6.5%	359	41.25

## 新明和工業〈7224〉東証1部

### 高配当利回り銘柄として権利取り狙いのタイミング接近

#### ■今期の年間配当利回りは6.4%の水準

今期は9月中間期末に、創立70周年および創業100周年の記念配当45円を実施、普通配当21円と併せて66円配当を実施する予定。20年3月期の年間配当金87円は、26日終値をベースとした配当利回り6.4%の水準となる。現在の株価は記念配当実施を発表した1月の水準とほぼ変わらず、あらためて権利取り妙味の強まる展開を想定しておきたい。ちなみに同月には、発行済み株式数の27.66%に当たる2666万6700株の自社株TOBも実施しており、株主還元への方向性を強く示している。こうした同社の株主還元姿勢を評価する余地は大きいと判断したい。なお、20年3月期通期業績も連続増益を計画するなど、業績の安定感なども支援となつてこよう。

#### ■決算発表後は権利取りの動き本格化へ

7月前半からの株価調整は、一目均衡表の雲下限レベルが支

売買単位	100 株
7/26 終値	1359 円
目標株価	1493 円
業種	輸送用機器

持線として機能し下げ止まり、その後は反発基調へと転じている。中間決算期末前の最後の決算発表となる第1四半期決算を波乱なく通過すれば、配当権利取りの動きが本格化していく公算もある。年初来高値水準である1493円を目標株価としたい。

#### ★リスク要因

想定以上の決算下振れ。

#### 7224:日足

直近の調整も半値押し水準で下げ止まり、リバウンド基調に。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	203,917	5.6%	15,260	15,596	8.5%	10,281	103.15
2017/3連	201,204	-1.3%	13,067	13,244	-15.1%	8,954	93.17
2018/3連	207,335	3.0%	10,594	10,752	-18.8%	7,086	74.23
2019/3連	217,297	4.8%	10,708	10,437	-2.9%	6,996	76.41
2020/3連予	230,000	5.8%	11,000	10,500	0.6%	6,300	96.64

## MS&AD インシュアランスグループホールディングス 〈8725〉 東証1部

### 欧州市場への進出加速で収益向上への期待高い

#### ■欧州市場への進出加速で先行き期待

海外事業の拡充に注力し、2015年に英保険会社のBIG社、16年にアムリン社、17年にはシンガポールの損保大手ファーストキャピタル社を買収するなど、海外M&A(合併・買収)を積極化している。とりわけ、従来強みを持っていたアジア市場に加え、欧州市場への進出を加速させており、同市場ではトヨタ自動車〈7203〉との連携によるテレマティクス・モビリティサービス事業の収益貢献が期待されている。同事業は、アクセル操作など自動車の運転情報から得られるデータによって保険料率を算出するサービスで、近年、注目度が高まっている。

#### ■株価指標面でも割安感台頭

20年3月期の配当予想を基に算出した配当利回りは4.19%と、同業の東京海上HD〈8766〉の3.31%、SOMPOHD〈8630〉の3.40%と比べ割安感が強い。海外事業の収益貢献に加え、株価

売買単位	100 株
7/26 終値	3581 円
目標株価	4000 円
業種	保険

バリュエーションの割安感から見直しが期待される。8月7日には第1四半期決算発表を予定。足元の株価は年初来高値圏で推移しているが、調整局面は押し目買いの好機と捉えたい。17年6月以来となる4000円を目標株価に設定する。

#### ★リスク要因

自然災害の多発による保険金支払いの急増。

8725:日足

25日線を下値支持線に、新たな上昇トレンド入りへ。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	5,013,038	6.9%	-	291,578	1.6%	181,516	298.72
2017/3連	5,335,239	6.4%	-	352,612	20.9%	210,447	350.94
2018/3連	5,217,835	-2.2%	-	211,548	-40.0%	154,057	260.04
2019/3連	5,500,438	5.4%	-	290,847	37.5%	192,705	328.72
2020/3連予	-	-	-	298,000	2.5%	200,000	342.63

## 東武鉄道〈9001〉東証1部

### 不動産開発とホテルが成長をけん引

#### ■東京スカイツリータウン開発やホテルの建設が進む

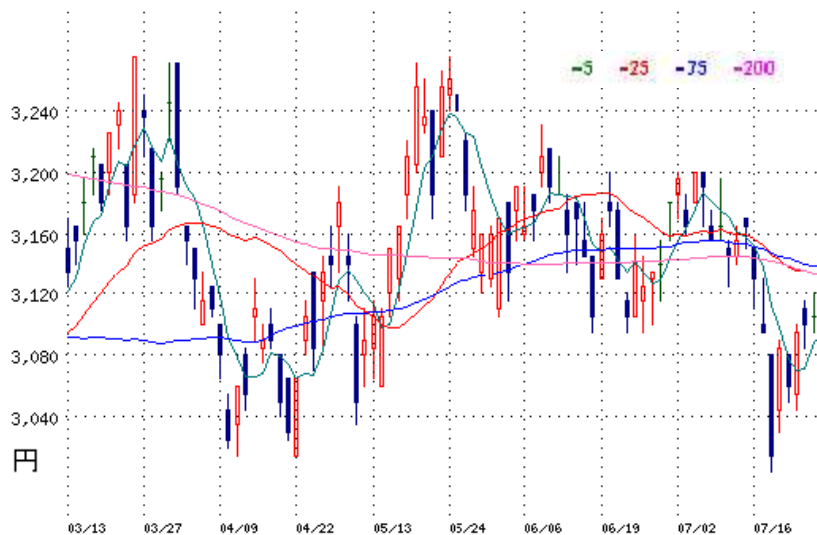
関東で最長路線を運営する私鉄大手。北関東が地盤。東京スカイツリータウンやホテルも手掛ける。2019年3月期は増収、営業増益で着地。20年3月期は不動産やホテルへの投資を積極化する。同社は不動産とホテルを成長分野と位置付けている。不動産では東京スカイツリータウンの開発と集客の施策を強化している。このエリアと浅草間の高架下では商業施設を開発。来春開業を予定している。また定期的な集客イベントや継続的なテナント入替が奏功している。ホテルでは更なるインバウンド需要取り込みのため、日光・鬼怒川エリアの「リッツ・カールトン日光」を始め、浅草や和光市、川越市で来年開業を目指し新規ホテルを建設している。さらに「札幌東武ホテル」を世界のホテルチェーン、マリオットにリブランド化して収益向上を図る。

#### ■底堅い推移が続き、5月高値目指す

株価は7月中旬に下放れしたものの、3000円レベルで反転し

#### 9001:日足

3000円レベルでは買い支えの動き。戻りを試す。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連	574,334	-1.5%	64,399	56,006	21.4%	27,277	25.54
2017/3連	568,887	-0.9%	68,335	62,128	10.9%	36,137	33.76
2018/3連	569,519	0.1%	66,645	62,286	0.3%	36,025	168.87
2019/3連	617,543	8.4%	67,295	62,972	1.1%	28,024	132.65
2020/3連予	667,300	8.1%	65,000	59,000	-6.3%	38,000	179.87

売買単位	100 株
7/26 終値	3100 円
目標株価	3275 円
業種	陸運

た。今後は不動産やホテルの成長期待を背景に戻りを試す展開を想定する。今期の5円増配予想も株価を後押し。目標株価は5月高値の3275円とする。

#### ★リスク要因

インバウンド需要や個人消費の鈍化。

## ソフトバンクグループ〈9984〉東証1部

### ビジョンファンドへの期待などから上昇基調入りへ

#### ■ビジョンファンドへの期待高まる

10兆円に上るソフトバンク・ビジョン・ファンドを運用し、人工知能(AI)分野に特化して最先端技術を有する世界の企業に投資している。足元では、米配車サービスのウーバー・テクノロジーズが米国市場に上場したほか、共有オフィス運営する米ウィークが上場申請している。ビジョンファンド自体の上場観測がくすぶっているほか、2号ファンドの設立も決まった。2号ファンドの規模は11兆円超に達する。ビジョンファンドが保有する株式価値の向上が同社の株価押し上げ要因になってくることが期待されよう。

#### ■Tモバイルとの合併承認で財務改善も

米司法省は7月26日、同社傘下のスプリントと米携帯電話3位のTモバイルUSの合併を承認すると発表した。スプリントは今年3月末時点で約4兆円の有利子負債を抱え、経営の重しになっ

売買単位	100 株
7/26 終値	5665 円
目標株価	6500 円
業種	情報・通信

ていた。今回の合併が実現すればスプリントが同社の連結対象から外れ、財務改善が進むこともプラスに働かろう。合併実現にはまだ時間がかかるが、目先は期待が高まりそうだ。目標株価は2000年以来となる6500円に設定する。

#### ★リスク要因

投資先企業の不振やスプリントの合併遅延。

9984: 日足

いったん上値抵抗となっていた75日線を突破で上昇ピッチ早まる。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2016/3連I	8,881,777	4.4%	908,907	919,161	-24.2%	474,172	402.49
2017/3連I	8,901,004	0.2%	1,025,999	712,526	-22.5%	1,426,308	1287.01
2018/3連I	9,158,765	2.9%	1,303,801	384,630	-46.0%	1,038,977	933.54
2019/3連I	9,602,236	4.8%	2,353,931	1,691,302	339.7%	1,411,199	1268.15
2020/3連I予	-	-	-	-	-	-	-



## 日本電産 東証1部<6594>/将来の優位性期待高まるが短期的には押し目買い妙味

週後半にかけて大幅続伸の展開になった。24日に第1四半期決算を発表、営業利益は280億円で前年同期比38.8%減益となり、350億円程度の市場予想を下回った。先行開発費用、初期量産費用などの発生が下振れの背景に。上半期計画750億円は据え置いたが、セコップ社の譲渡損失によって最終利益は下方修正している。ただ、初期量産費用の拡大は、EV用トラクションモータの受注が想定以上であることなどが背景であり、下振れ決算をネガティブ視する動きは限定的に。

今後のEVシフト本格化を見据えると、現在のEV用モータの受注好調は先行者メリットとして、将来的な優位性につながっていく可能性は高い。ただ、一方では、決算懸念が強かったわけでもなく、今回の決算を受けての短期的な株価大幅上昇にはやや違和感もある、7月高値更新の勢いまでは想定しにくく、押し目買いが妙味に。



## 富士通 東証1部<6702>/良好な事業環境や構造改革効果顕在化など評価

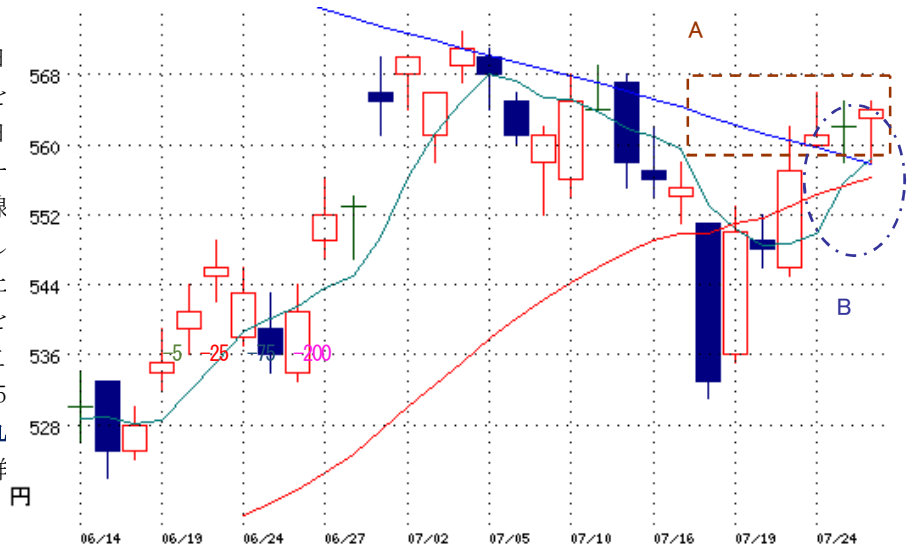
先週末は急伸。25日に第1四半期決算を発表、営業利益は34億円で前年同期比95.7%減益となったものの、前年同期には退職給付制度変更に関する利益計上があったほか、今期はビジネスモデル変革費用などが計上されている。こうした特殊要因を除いたベースでは前年同期比333億円の大幅増益、コンセンサスや会社計画などを上回る着地になった。会社計画は50億円上振れ、不採算案件一巡によるSI事業、システムプラットフォーム事業などが好調だった。

国内や欧州で構造改革効果が着実に現れているほか、労働力不足による国内IT投資の堅調推移も継続の見通し。会社側では第2四半期の環境も良好とみているもよう。野村証券では決算を受けて、投資判断を「ニュートラル」から「バイ」に格上げ、目標株価を9600円としている。短期利食い売り一巡後は再度上値追いを想定へ。



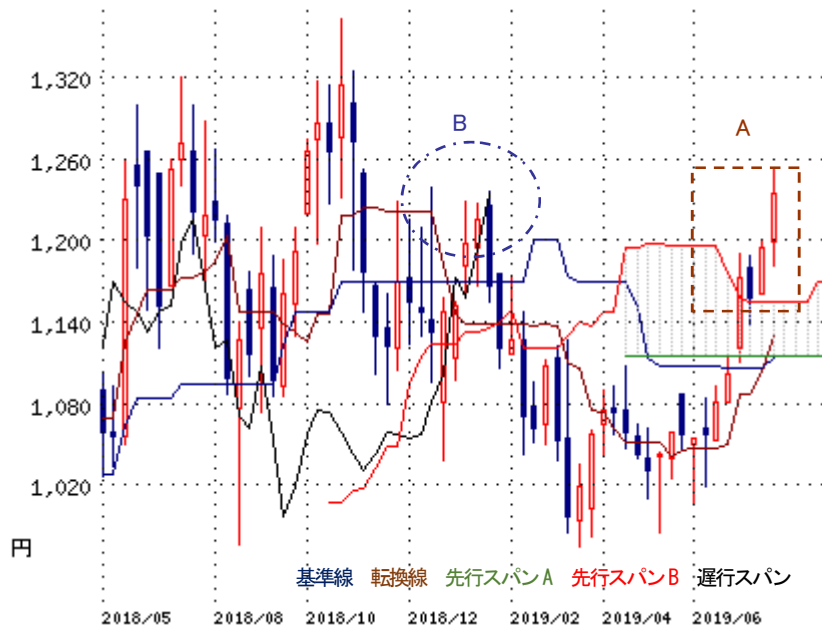
シチズン時計 東証1部(7762)

日足ベースのローソク足。7月18日に直近安値 531 円を付けた後、反騰を開始した。先週末 26 日は上向きの 5 日移動平均線が 25 日線を上抜く短期ゴールデンクロスを形成したほか、75 日線も突破し、上昇トレンド継続を示唆している (点線・四角 A)。4-12 日に上値抵抗線として作用してきた 75 日線を 26 日まで 3 日連続で上回って引けたことも強気材料。上向きの 25 日線が 75 日線に下から接近しており (点線・丸 B)、75 日線を上抜けば買い手優位が鮮明になる。



Casa 東証1部(7196)

週足ベースの一目均衡表。先週はローソク足が陽線を引き、終値が 3 週連続で雲上限を上回った (点線・四角 A) ほか、横ばいだった基準線が上向きとなって上昇圧力の増大を示唆。上向きの転換線が基準線を上抜いたほか、遅行線が株価を上回って強気シグナル発生を開始して (点線・丸 B) 三役好転が完成したため、今後は買い手主導の相場展開が期待される。上昇中の 13 週移動平均線が 26 週線を上抜いたこともプラス材料。



## テーマ別分析: 日米貿易交渉が追い風、牛豚肉・ステーキ関連に注目

## ■吉野家HDの急騰もプラス

参院選を終え、日米貿易交渉が7月24日からワシントンで始まった。一部報道では、日米両国が農産品と自動車で互いに譲歩する内容の通商合意に向けて協議を進めているとされている。安倍首相とトランプ米大統領が9月下旬の国連総会への出席で会う際に合意する可能性がある。

2020年の米大統領選を控え、農家の支持拡大を目指すトランプ政権は米国産牛肉と豚肉製品の関税引き下げを求めているとされる。となれば、ハムメーカーのほかに牛肉や豚肉を使う外食産業にコスト低下のメリットが期待される。牛肉のシンボリックな銘柄である吉野家ホールディングス<9861>が好調な第1四半期(3-5月)決算を発表し、約1年前の水準に株価が急騰していることもテーマのイメージ的にプラスに働くだろう。

## ■主な「牛豚肉・ステーキ」関連銘柄

コード	銘柄	市場	7/26 株価(円)	概要
2294	柿安本店	JASDAQ	2,129.0	松阪牛販売に強みを持つ精肉店の老舗、ステーキハウスも展開
2702	日本マクドナルドホールディングス	JASDAQ	4,860.0	世界的ハンバーガーチェーン、業績好調
2753	あみやき亭	東証1部	3,490.0	東海地盤の焼き肉チェーン、子会社にスエヒロ
3038	神戸物産	東証1部	5,850.0	クックイノベンチャー事業で焼肉業態「肉匠坂井」を展開
3053	ペッパーフードサービス	東証1部	1,684.0	立食形式の「いきなり!ステーキ」展開
3069	JFLAホールディングス	JASDAQ	404.0	焼肉「牛角」のフランチャイズ
3085	アークランドサービスホールディングス	東証1部	1,930.0	カツ丼専門店「かつや」、肉めし「岡むら屋」を展開
3091	ブロンコビリー	東証1部	2,254.0	高価格の炭焼きステーキを柱とする名古屋地盤の郊外型レストラン
3097	物語コーポレーション	東証1部	9,250.0	食べ放題システム「焼肉きんぐ」が主力業態
3133	海帆	マザーズ	744.0	2019年5月に立喰い焼肉「治郎丸」の事業譲受
3317	フライングガーデン	JASDAQ	1,597.0	郊外型直営レストラン展開、「爆弾ハンバーグ」が看板メニュー
3539	ジャパンミート	東証1部	1,862.0	業務用スーパー「肉のハナマサ」、外食事業で「焼肉や漫遊亭」を運営
7412	アトム	東証2部	991.0	回転寿司、居酒屋のほか、焼肉レストラン「ステーキ宮」を展開
7508	G-7ホールディングス	東証1部	2,880.0	精肉小売店の「テラバヤシ」と「いきなり!ステーキ」を手掛ける
7550	ゼンショーホールディングス	東証1部	2,353.0	牛丼トップの「すき家」、回転寿司の「はま寿司」を展開
7562	安楽亭	東証2部	4,985.0	郊外を主力とした路面型焼き肉チェーン
7554	幸楽苑ホールディングス	東証1部	2,927.0	「いきなり!ステーキ」「焼肉ライク」に不採算店を転換
7614	オーエムツーネットワーク	JASDAQ	1,259.0	食肉小売業を主体にステーキ店など外食事業にも進出
7674	NATTY SWANKY	マザーズ	3,165.0	餃子を軸にした居酒屋「肉汁餃子製作所 ダンダダン酒場」をチェーン展開
7678	あさくま	JASDAQ	1,625.0	6月に新規上場したステーキチェーン、テンポスHD<2751>が親会社
8160	木曾路	東証1部	2,623.0	しゃぶしゃぶ最大手で焼肉「じゃんじゃん亭」も展開
9861	吉野家ホールディングス	東証1部	2,168.0	牛丼屋の老舗、「はなまるうどん」「京樽」もグループ
9887	松屋フーズホールディングス	東証1部	3,420.0	牛丼御三家の一角、とんかつ「松のや」、「ステーキ屋松」も運営

出所: フィスコ作成

## 買い安心感の強い好業績の決算発表済銘柄に注目

### ■主要企業の決算発表は早くもピーク迎える

今週は国内で主要企業の決算発表がピークを迎える。世界的な貿易摩擦の影響もあって、想定以上に業績を悪化させている銘柄も少なくはなく、個別に決算内容を見極めていく必要性が高くなっている。このため、既に決算発表した好業績銘柄などは相対的に買い安心感が強まりやすく、関心を高めたいタイミングであると判断する。1月期、2月期決算の好業績見通し銘柄で、第1四半期進捗率も高い銘柄をスクリーニングした。

スクリーニング要件としては、①1月期、2月期決算銘柄、②前期実績、今期見通しともに10%以上の営業増益、③第1四半期営業利益進捗率が30%以上。

### ■1月、2月決算の好業績銘柄

コード	銘柄	市場	7/26株価 (円)	時価総額 (億円)	進捗率 (%)	PER(倍)	予想 1株利益 (円)
2300	きよこう	JASDAQ	546.0	30.3	201.5	13.18	41.43
2685	アダストリア	東証1部	2,141.0	1,044.8	52.2	16.79	127.49
2687	シー・ヴィ・エス・ベイエリア	東証1部	698.0	35.3	48.8	62.66	11.14
2726	パルグループホールディングス	東証1部	3,500.0	809.8	39.9	10.92	320.47
2925	ピククルスコーポレーション	東証1部	2,304.0	147.4	47.2	14.17	162.59
3479	ティーケーピー	マザーズ	5,140.0	1,706.2	32.4	52.98	97.01
3550	スタジオアタオ	マザーズ	861.0	109.6	37.5	17.77	48.45
3565	アセンテック	マザーズ	2,081.0	140.5	34.1	49.29	42.22
3922	PR TIMES	東証1部	3,295.0	221.7	31.5	51.20	64.36
8068	菱洋エレクトロ	東証1部	1,873.0	502.0	41.1	40.29	46.49

出所：フィスコアプリより作成

## M&Aで「成長」を続ける企業に熱視線

### ■2019年上期の買収が材料視された銘柄群に注目

岡三証券は、現在の目新しい変化がなくもみ合いが続くように見える日本株指数の水面下で、各企業・経営陣が業容拡大のために試行錯誤を繰り返しており、その評価の指標としてM&Aの件数を挙げている。2019年上期(1-6月)はM&A件数が394件と10年ぶりの高水準となっており、各企業のM&A戦略から今後も目が離せないと注目。個別株に焦点を当てると、M&Aを好感した買いが一部の銘柄で散見されていると指摘。もっとも上位の買収先には国内企業の名前はあまりなく、短期的な収益性の強化というよりは、売上高や規模の拡大を狙ったものが多い印象で、利益面での貢献にはタイムラグが生じるため業績の見極めが必要と分析。とはいえ、M&Aは一から事業を起こすよりも即効性があり、海外への積極的な展開で「成長」も見込む事ができ、下期以降もM&Aで「成長」を続ける企業には注目したいと考察している。同レポートでは、2019年上期で大型M&Aが材料視された主な銘柄を掲載している。

### ■2019年上期で大型M&Aが材料視された主な銘柄(岡三証券)

コード	企業名	買収先
9434	ソフトバンク	ポータルサイト国内最大手のヤフーを子会社化
4612	日本ペイントHD	豪州の塗料最大手デュラックスを子会社化
6501	日立製作所	米ロボットシステムJRオートメーションテクノロジーズを子会社化
6594	日本電産	車載電装部品のオムロンオートモーティブエレクトロニクスを子会社化
4901	富士フイルムHD	米バイオ医薬品大手バイオジェンの製造子会社を買収
8012	長瀬産業	米食品素材大手プリノバ・グループを子会社化
7011	三菱重工業	カナダの航空機メーカー・ボンバルティアの小型旅客機事業を取得
7911	凸版印刷	独建装材大手インタープリントを子会社化
2002	日清製粉グループ本社	豪州の製粉会社アライド・ピナクルを子会社化
3479	ティーケーピー	シェアオフィス世界大手IWGの日本事業(リージャス日本法人)を子会社化
4626	太陽HD	第一三共プロファーマの高槻工場を取得
2502	アサヒグループHD	英フラー・スミス&ターナーのビール・サイダー事業を取得
6370	栗田工業	米水処理薬品・装置メーカーのGlobal Water Services HDを子会社化
4088	エア・ウォーター	米産業ガス大手プラクスエアからインド事業を取得
6395	タダノ	米テレックスコーポレーション傘下のクレーン事業を買収
8876	リログループ	カナダのリロケーション大手ブルックフィールドRPSを子会社化

※出所: 岡三証券レポートより引用

## 買い残高が2週連続で増加

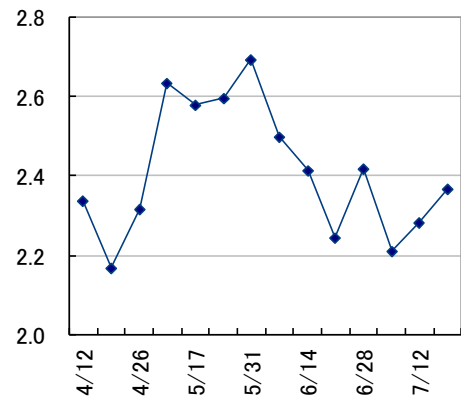
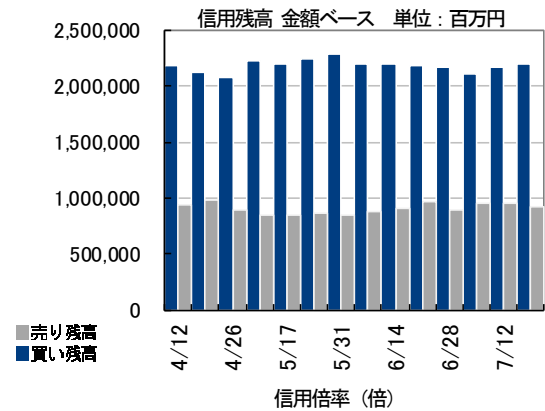
7月19日時点の2市場信用残高は、買い残高が288億円増の2兆1995億円、売り残高が226億円減の9288億円。買い残高は2週連続で増加し、売り残高は2週連続で減少した。また、買い方の評価損益率は-14.23%、売り方の評価損益率は+4.52%になった。なお、信用倍率は2.28倍から2.37倍となっている。

この週（7月16日-19日）の日経平均は前週末比218.91円安の21466.99円。パウエル米連邦準備理事会（FRB）議長の議会証言で利下げ期待が高まりNYダウは12日、15日と連日で過去最高値を更新。しかし、為替相場が円高に推移したこともあり、3連休明け16日の日経平均は反落。中国製品に新たな関税を課す可能性を示唆したトランプ大統領の発言を警戒して16日のNYダウが反落すると、17日の日経平均も見送りムードから続落。さらに、中国の反発で先行き懸念が再燃し、17日のNYダウは続落。この流れに加え、1ドル=107.60円レベルまでの円高・ドル安進行、アジア株の軟調などが嫌気されて18日の東京市場は全面安商状。一時は節目の21000円を約1カ月ぶりに下回った。ただ、19日の日経平均は、半導体受託製造で世界最大手のTSMCが先行きに前向きな見方を示し、半導体関連株が大きく買い戻され急反発した。

個別では、第一三共<4568>の信用倍率が0.60倍から0.24倍とさらに売り長の需給状況に。新薬開発期待から連日で上場来高値を更新、上昇局面での買い方の利益確定に対して、新規売りが積み上がる格好での好需給状況。また、アルバック<6728>も3.07倍から1.61倍となった。リバウンド基調が続く中、買い方の利食いに対して、新規売りが積み上がっている。

### 取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	7/26終値 (円)	信用買残 (7/19:株)	信用売残 (7/19:株)	信用倍率 (7/19:倍)	信用買残 (7/12:株)	信用売残 (7/12:株)	信用倍率 (7/12:倍)
4568	東証1部	第一三共	6,156.0	167,400	693,100	0.24	257,900	426,700	0.60
4922	東証1部	コーセー	18,990.0	86,800	96,700	0.90	139,700	63,600	2.20
1878	東証1部	大東建	14,365.0	27,300	506,200	0.05	53,000	471,200	0.11
6273	東証1部	SMC	40,860.0	78,400	59,200	1.32	102,200	36,400	2.81
6146	東証1部	ディスコ	20,040.0	47,500	264,400	0.18	70,700	195,700	0.36
6728	東証1部	アルバック	4,520.0	382,700	237,200	1.61	529,000	172,400	3.07
6920	東証1部	レーザーテック	5,150.0	316,000	240,400	1.31	436,600	178,900	2.44
3349	東証1部	コスモス薬品	19,730.0	37,200	67,500	0.55	54,200	54,400	1.00
1419	東証1部	タマホーム	1,494.0	174,200	953,900	0.18	220,500	716,200	0.31
2502	東証1部	アサヒ	4,629.0	88,100	437,600	0.20	84,700	264,100	0.32
3038	東証1部	神戸物産	5,850.0	441,100	427,500	1.03	591,900	367,400	1.61
8200	東証1部	リングハット	2,575.0	38,800	852,200	0.05	56,200	726,500	0.08
6857	東証1部	アドバンテ	4,155.0	1,082,600	2,190,100	0.49	1,186,500	1,592,000	0.75
3436	東証1部	SUMCO	1,502.0	9,042,800	2,299,800	3.93	10,297,800	1,744,500	5.90
4063	東証1部	信越化	11,000.0	388,600	139,600	2.78	456,400	110,500	4.13



## コラム: 参院選の投票率は回復に向かうか

7月21日に行われた第25回参院選は、投票しなかった有権者の数が過去最高に達したもようです。低投票が続けば少数意見はかき消され、民主主義の崩壊は避けられません。そうしたなかで出現した型破りな政党は、閉塞感を打ち破ることができるでしょうか。

21日の参院選の投票率は48.8%で、50%を割り込んだのは阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件が発生した1995年以来となりました。この時に投票しなかった人(比例)は5370万人に上りましたが、被災状況を考えれば無理もありません。一方、今回は参院選の投票率としては過去2番目の低さですが、投票を棄権した人は95年を150万人超も上回る5527万人に達しました。

選挙を棄権する理由を考えると、(1)仕事や家事で余裕がない、(2)レジャーで忙しい、(3)政治批判の意思表示、(4)関心がなく面倒、の4タイプに分類できそうです。選挙権を得て以来30年あまりの間、一度も投票したことがない製菓メーカー(一部上場)勤務の知人がいます。理由を尋ねると、「投票制度が悪い」との答えが返ってきました。もっともらしい言い訳ですが、明らかに(4)のタイプでしょう。

投票に行かなかった5527万人のほとんどがこのように無関心だとしたら、民主主義の意味がありません。ただ、このうちの何割かでも投票するようになれば、選挙結果はかなり変わるでしょう。今回の参院選で自民党と公明党の両党を合わせた得票数は計2424万票でしたが、棄権した人の半数にも満たない数字です。政治への不信感があるのなら投票行動で示さないと、結果的に「支持」となってしまいます。

もっとも、低投票で困るのは野党だけではありません。自公の得票数から考えると支持は有権者の4人に1人、自民単独なら10人に1人強といったレベルです。しかも、今の自民党は組織票だけでなく、大都市圏の無党派層に支えられる面もあります。かつて森喜朗元首相は選挙前に有権者が投票に行かず「寝ていてくれれば」などと発言し失笑と非難を浴びましたが、そんなのん気に構えていられなくなったようです。

日本の政治は旧民主党の自滅により二大政党の仕組みがあっさり崩れ、少数政党が乱立する時代に入りました。現在のように弱すぎる野党が自公をアシストする構図が続けば、少数意見はますます無視されてしまうでしょう。そうしたなか、今回の参院選で「れいわ新選組」や「NHKから国民を守る党」といったユニークな新興勢力が初の国政選挙に臨み、議席を獲得するという躍進を見せました。

一見風変わりなそれらの政党が弱者の声を代弁し、旧来型の政治が見過ごしてきた政策の実現を訴えれば無関心層にもインパクトを与えるのではないのでしょうか。れいわの山本太郎代表が言うように政治を、あえて「見世物」にするのです。「自公 VS その他の弱小野党グループ」の戦いは今後も続きますが、斬新な発想で殻を突き破った政党の主張は大政党も無視できなくなるかもしれません。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。

1	スケジュール	経済カレンダー	2-4
		決算カレンダー	5-12
2	レーティング	格上げ・買い推奨	13
		格下げ・売り推奨	14
3	投資主体別売買動向	総括コメント	15
		市場別データ	16
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	17
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄 (東証1部)	18
		雲下抜け銘柄 (東証1部)	19



7月29日~8月3日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
7月29日	月	08:50	商業動態統計(6月)
		20:25	ブ・週次景気動向調査
		22:30	ブ・基礎的財政収支(6月)
			ブシロードが東証マザーズ市場に新規上場(公開価格:1890円)
			決算発表 アコム、オリックス、シマノ、ファナック、塩野義製薬、大日本住友製薬、大正製薬ホールディングスなど
			日銀政策委員会・金融政策決定会合1日目
			タイ・ASEAN拡大外相会議(8月3日まで)
7月30日	火	08:30	有効求人倍率(6月)
		08:30	失業率(6月)
		08:50	鉱工業生産指数(6月)
		15:30	黒田日銀総裁が会見
		18:00	欧・ユーロ圏景況感指数(7月)
		18:30	南ア・失業率(4-6月)
		20:00	ブ・FGVインフレ率(GP-M)(7月)
		21:00	独・消費者物価指数(7月)
		21:30	米・個人所得(6月)
		21:30	米・個人消費支出(6月)
		21:30	米・個人消費支出(PCE)価格コア指数(6月)
		22:00	米・S&P/コアロジックCS20都市住宅価格指数(5月)
		23:00	米・消費者信頼感指数(7月)
		23:00	米・中古住宅販売成約指数(6月)
			日銀政策委員会・金融政策決定会合2日目 政策金利発表
			決算発表 アステラス製薬、オリエンタルランド、セイコーエプソン、ソニー、ヒューリック、ヤクルト本社、任天堂など
			米・連邦公開市場委員会(FOMC)(31日まで)
			決算発表 アップル、プロクター・アンド・ギャンブル、ファイザー、アドバンス・マイクロ・デバイス
			決算発表 バイエル、マスターカード、メルク、ファーウェイ、BP
			中・米中通商協議(31日まで)
		7月31日	水
10:00	中・製造業PMI(7月)		
10:00	中・非製造業PMI(7月)		
10:30	豪・CPI(4-6月)		
13:00	自動車生産台数(5月)		
14:00	住宅着工件数(6月)		
14:00	消費者態度指数(7月)		
16:55	独・失業率(失業保険申請率)(7月)		
18:00	欧・ユーロ圏GDP速報値(4-6月)		
18:00	欧・ユーロ圏消費者物価コア指数(7月)		
18:00	欧・ユーロ圏失業率(6月)		
20:00	米・MBA住宅ローン申請指数(先週)		
21:00	ブ・全国失業率(6月)		
21:00	ブ・PPI製造業(6月)		
21:00	南ア・貿易収支(6月)		
21:15	米・ADP全米雇用報告(7月)		
22:45	米・MNIシカゴ購買部協会景気指数(7月)		
27:00	米・連邦公開市場委員会(FOMC)が政策金利発表		
	国債買入れオペ(残存1-3年、残存3-5年、残存5-10年)(日本銀行)		
	ツクルバが東証マザーズに新規上場(公開価格:20500円)		
	決算発表 日本航空、日本通運、日本電気、村田製作所、東京電力ホールディングス、武田薬品工業など		
	決算発表 クレディ・スイス・グループ、メットライフ、ロイズ・バンキング・グループ、ヴァーレ、BNPパリバ、クアルコム		
	決算発表 サムスン電子、ゼネラル・エレクトリック、スポティファイ、フィアット・クライスラー・オートモービルズ		
	ブ・ブラジル中央銀行が政策金利(セリック金利)発表(8月1日までに)		
	印・財政赤字(6月)		
	印・インフラ産業8業種(6月)		
	米・FOMC終了後、パウエルFRB議長が記者会見		
	米・雇用コスト指数(4-6月)		

7月29日～8月3日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容		
8月1日	木	08:50	対外・対内証券投資(先週)		
		10:30	両宮日銀副総裁が金融経済懇談会で講演、同記者会見		
		10:45	中・財新製造業PMI(7月)		
		14:00	自動車販売台数(7月)		
		14:00	印・製造業PMI(7月)		
		17:00	欧・ユーロ圏製造業PMI(7月)		
		17:30	英・製造業PMI(7月)		
		20:00	ブ・FGV消費者物価指数(IPC-SX)(7月)		
		20:00	英・イングランド銀行(英中央銀行)が政策金利発表		
		21:00	ブ・鉱工業生産(6月)		
		21:30	米・新規失業保険申請件数(先週)		
		22:00	ブ・製造業PMI(7月)		
		23:00	米・ISM製造業景況指数(7月)		
		23:00	米・建設支出(6月)		
		27:00	ブ・貿易収支(月次)(7月)		
				臨時国会が召集される	
				決算発表 コナミホールディングス、シャープ、マツダ、ヤマハ、ローム、伊藤忠テクノソリューションズ	
				決算発表 大塚商会、小野薬品工業、日本製鉄、王子ホールディングス、西武ホールディングス	
				決算発表 協和キリン、参天製薬、KDDI、アサヒグループホールディングス、三菱商事など	
				決算発表 パークレイズ、INGグループ、アクサ、シーメンス、ゼネラル・モーターズ、ベライゾン・コミュニケーションズ	
				決算発表 ロイヤル・ダッチ・シェル、リオ・ティント、スタンダードチャータード、BMWなど	
				ブ・CNI設備稼働率(季調済)(6月、2日までに)	
				米・自動車販売(7月、2日までに)	
		8月2日	金	08:50	日銀政策委員会・金融政策決定会合議事要旨(6月19・20日分)
				08:50	マネタリーベース(7月)
				10:00	営業毎旬報告(7月31日現在、日本銀行)
				15:30	スイス・消費者物価指数(7月)
17:00	ブ・FIPE消費者物価指数(7月)				
18:00	欧・ユーロ圏生産者物価指数(6月)				
18:00	欧・ユーロ圏小売売上高(6月)				
21:30	加・貿易収支(6月)				
21:30	米・貿易収支(6月)				
21:30	米・非農業部門雇用者数(7月)				
21:30	米・失業率(7月)				
21:30	米・平均時給(7月)				
23:00	米・製造業受注(6月)				
23:00	米・耐久財受注(6月)				
23:00	米・ミシガン大学消費者マインド指数(7月)				
				両宮日銀副総裁が宮崎県の地元経済有識者と意見交換	
				決算発表 いすゞ自動車、エヌ・ティ・ティ・データ、オリンパス、キッコーマン、シスメックス	
				決算発表 三井不動産、丸紅、京セラ、伊藤忠商事、住友商事、日産化学、旭化成	
				決算発表 トヨタ自動車、ミネベアミツミ、ヤフー、本田技研工業、阪急阪神ホールディングスなど	
				中・第8回RCEP(アールセップ:東アジア地域包括的経済連携)中間関係会合(3日まで)	
		決算発表 クレディ・アグリコル、ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド・グループ、エクソンモービルなど			
8月3日	土		決算発表 パークシャー・ハサウェイ		

**■(日)日本銀行金融政策決定会合****7月30日(火)決定会合の終了予定時刻は未定**

(予想は金融政策の現状維持) 黒田総裁は7月22日に国際通貨基金(IMF)で講演し、「日本銀行としては、さまざまなリスク要因を注意深く確認しつつ、政策効果のベネフィットとコストの比較衡量も行いながら、適切な政策運営を行っていく」との見方を示した。日銀が29—30日に開く金融政策決定会合では、海外経済の減速を背景に拡大する経済・物価の下振れリスクについて集中的に議論が行われる見通し。下振れリスクに対応するため、政策金利のフォワードガイダンスを強化する可能性がある。

**■(米)連邦公開市場委員会(FOMC)会合****7月31日(水)日本時間8月1日午前3時結果発表予定**

(予想は、0.25ポイントの金利引き下げ) FFレートの誘導目標水準は、現行の2.25%(下限)−2.50%(上限)から2.00%−2.25%に引き下げられる見込み。米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長は7月10日に開かれた下院金融サービス委員会での議会証言(公聴会)で、「インフレが目標値を下回っており、さらに貿易の混乱や世界経済の弱さといった逆流が経済活動や見通しを圧迫している」、「6月FOMC以降の不透明性が引き続き見通しを抑制している」と指摘し、すみやかな利下げ実施の可能性のあることを繰り返した。基本的な見通しでは「成長は堅調」、「労働市場も強い」とするが、第2四半期の成長が弱まった可能性があることを指摘しており、7月利下げの論拠としているようだ。

**■(米)6月貿易収支****8月2日(金)午後9時30分発表予定**

(予想は−540億ドル) 参考となる5月実績は、−555億ドルで貿易赤字は4月との比較で拡大した。輸入・輸出ともに増加したが、財の対中赤字は301億ドルに拡大した。6月については輸入額の減少が予想されることから、貿易赤字幅はやや縮小する見込み。

**■(米)7月雇用統計****8月2日(金)午後9時30分発表予定**

(予想は、非農業部門雇用者数は前月比+16.0万人、失業率は3.6%) 7月中旬の新規失業保険申請件数の推移を参考にすると、非農業部門雇用者数は6月実績を下回る可能性が高い。ただし、雇用創出のペースがゆるやかに減速することは想定内。当面は月間10—15万人程度の雇用創出が続くとみられる。失業率は前月から0.1ポイント低下し、3.6%となる可能性がある。

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
7月29日	1718	美樹工業	ジャスダックS	15:00	7月30日	9037	ハマキョウ	東証1部	15:00
	1945	東京エネシス	東証1部	16:00		9058	トランコム	東証1部	16:00
	2222	寿スピリッツ	東証1部	15:00		9086	日立物	東証1部	15:00
	2309	シミックHD	東証1部	15:00		9474	ゼンリン	東証1部	16:00
	2359	コア	東証1部	15:00		9531	東ガス	東証1部	14:00
	2378	ルネサンス	東証1部	15:00		9532	大ガス	東証1部	16:00
	2412	ベネ・ワン	東証1部	16:00		9682	DTS	東証1部	15:00
	2594	キーコーヒー	東証1部	14:00		9719	SCSK	東証1部	15:00
	2714	プラマテルズ	ジャスダックS	15:00		9731	白洋舎	東証1部	15:00
	2908	フジッコ	東証1部	15:00		9739	NSW	東証1部	15:00
	3132	マクニカ富士	東証1部	15:00		1352	ハウスイ	東証1部	16:00
	3157	ジュテックH	東証1部	15:00		1514	住石HD	東証1部	15:00
	3199	綿半HD	東証1部	15:00		1850	南海辰村	東証2部	17:00
	3258	ユニゾHD	東証1部			1878	大東建	東証1部	11:00
	3496	アズーム	マザーズ			1911	住友林	東証1部	13:00
	3778	さくら	東証1部	15:00		1930	北電事	東証1部	15:00
	4025	多木化	東証1部	15:00		1934	ユアテック	東証1部	16:00
	4043	トクヤマ(07/29)	東証1部	11:30		1948	弘電社	東証2部	16:00
	4113	田岡化	東証2部	15:00		1949	住電設	東証1部	13:00
	4185	JSR(07/29)	東証1部	15:00		2127	M&A	東証1部	15:00
	4212	積水樹	東証1部	16:00		2151	タケエイ	東証1部	16:00
	4506	大日住業	東証1部	15:30		2175	SMS(07/30)	東証1部	15:00
	4507	塩野義	東証1部	13:00		2211	不二家	東証1部	15:00
	4508	田辺三菱	東証1部	16:00		2229	カルビー	東証1部	15:00
	4563	アンジェス(07/30)	マザーズ	15:00		2267	ヤクルト(07/30)	東証1部	14:00
	4581	大正薬HD	東証1部	12:00		2327	日鉄SOL	東証1部	15:00
	4679	田谷	東証1部	09:00		2393	日本ケア	東証2部	13:00
	4987	寺岡製	東証2部	16:00		2674	ハードオフ	東証1部	14:00
	5214	日電硝(07/30)	東証1部	15:00		2802	味の素	東証1部	14:00
	5334	特殊陶	東証1部	16:10		2871	ニチレイ(11/06)	東証1部	15:00
	5911	横河PHD	東証1部	15:00		2894	石井食	東証2部	11:00
	6027	弁護士コム	マザーズ	15:00		3003	ヒューリック	東証1部	11:00
6301	コマツ	東証1部	15:00	3085	アーケランド	東証1部	15:00		
6325	タカキタ	東証1部	15:00	3092	ZOZO(07/30)	東証1部			
6349	小森(08/05)	東証1部	15:00	3153	八洲電機	東証1部	15:00		
6471	日精工	東証1部	15:00	3196	ホットランド(08/06)	東証1部	16:00		
6501	日立	東証1部	15:00	3231	野村不HD	東証1部	15:00		
6617	東光高岳	東証1部	16:00	3275	ハウスコム	東証2部	11:00		
6798	SMK	東証1部	13:00	3388	明治電機	東証1部	15:00		
6923	スタンレ電	東証1部	15:00	3553	共和レザ	東証1部	15:00		
6954	ファナック	東証1部	15:00	3580	小松マターレ	東証1部	15:00		
7175	今村証券	ジャスダックS	15:00	3591	ワコールHD(11/06)	東証1部	16:00		
7184	富山第一	東証1部	15:00	3630	電算システム(08/07)	東証1部	15:00		
7278	エクセディ	東証1部	16:00	3648	AGS	東証1部	16:00		
7309	シマノ	東証1部	15:00	3667	enish	東証1部	16:00		
7460	ヤギ	東証2部	16:00	3738	ティーガイア	東証1部	15:00		
7461	キムラ	ジャスダックS	15:00	3763	プロシッブ	東証1部			
7735	スクリン(07/29)	東証1部	16:00	4033	日東エフシー	東証1部	16:00		
7984	コクヨ	東証1部	12:00	4099	四国化	東証1部	15:00		
7988	ニフコ	東証1部	13:00	4112	保土谷	東証1部	17:00		
8044	大都魚	東証2部	15:00	4188	三菱ケミHD	東証1部	13:00		
8087	フルサト	東証1部	14:00	4204	積水化	東証1部	13:00		
8343	秋田銀	東証1部	13:00	4228	積化成	東証1部	11:00		
8511	日証金	東証1部		4239	ポラテクノ	ジャスダックS	15:00		
8572	アコム	東証1部	15:00	4293	セブテーニHD	ジャスダックS	15:00		
8591	オリックス	東証1部	15:00	4308	Jストリーム	マザーズ	15:00		
8614	東洋証	東証1部	16:00	4310	DI	東証1部			
8860	フジ住	東証1部	16:00	4347	プロメディア	ジャスダックS	15:00		
8897	タカラレーベン	東証1部		4348	インフォコム	東証1部	12:00		
8903	サンウッド	ジャスダックS	16:00	4362	日精化	東証1部	16:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
7月30日	4389	プロパティDBK	マザーズ	15:00	6973	協栄産	東証1部	15:00	
	4436	ミンカブ	マザーズ	15:00	6995	東海理化	東証1部	14:00	
	4462	石原ケミカル	東証1部		7012	川重	東証1部	11:00	
	4503	アステラス薬	東証1部	12:00	7205	日野自(07/30)	東証1部	15:00	
	4547	キッセイ薬	東証1部	15:00	7241	フタバ	東証1部	16:00	
	4550	日水薬	東証1部	14:00	7283	愛三工	東証1部	15:00	
	4557	医学生物	ジャスダックス		7323	アイベット	マザーズ		
	4615	神東塗	東証1部	14:00	7404	昭和飛	東証2部	15:00	
	4661	OLC(07/30)	東証1部	16:00	7464	セフテック	ジャスダックス	15:00	
	4695	マイスター	東証2部	15:00	7559	GFC	ジャスダックス	15:00	
	4705	クリップ	ジャスダックス	14:00	7570	橋本総HD	東証1部		
	4722	フューチャー	東証1部		7591	エクセル	東証1部	15:00	
	4761	サクラKCS	東証2部	15:00	7741	HOYA	東証1部	13:00	
	4779	ソフトブレーン	東証1部		7774	J・TEC	ジャスダックG	15:00	
	4902	コニカミノルタ	東証1部	15:00	7817	パラベッド	東証1部	15:00	
	4917	マンダム	東証1部	16:00	7823	アートネイチャ	東証1部	15:00	
	4921	ファンケル(07/30)	東証1部	15:00	7837	アールシーコア	ジャスダックス	15:00	
	4923	コタ	東証1部	16:00	7862	トッパン・F	東証1部	16:00	
	4927	ポーラオルHD	東証1部	15:00	7942	JSP	東証1部	15:00	
	4928	ノエビアHD	東証1部	15:00	7943	ニチハ	東証1部	15:00	
	4951	エステー	東証1部	13:00	7961	兼松サステック	東証1部	15:00	
	5104	日化工	東証2部	15:00	7974	任天堂	東証1部	16:00	
	5191	住友理工	東証1部	12:00	8011	三陽商	東証1部	11:00	
	5201	AGC	東証1部	15:00	8030	中央魚	東証2部	16:00	
	5333	ガイシ	東証1部	15:00	8081	カナデン	東証1部	14:00	
	5344	MARUWA	東証1部	15:00	8137	サンワテクノス	東証1部	13:00	
	5480	冶金工	東証1部	15:00	8140	リョーサン	東証1部	15:00	
	5481	山特鋼	東証1部	15:00	8151	東陽テク	東証1部	14:00	
	5484	東北鋼	ジャスダックス	15:00	8174	日ガス	東証1部	15:00	
	5703	日軽金HD	東証1部	14:00	8208	エンチョー	ジャスダックス	15:00	
	5781	東邦金	東証2部	15:00	8218	コメリ	東証1部	15:00	
	5819	カナレ電気	東証1部	14:00	8242	H2Oリテイル	東証1部	15:00	
	5907	JFEコンテナ	東証2部	14:00	8249	テクノアソシエ	東証2部	15:00	
	5992	中発条	東証1部	14:00	8309	三住トラスト	東証1部		
	5994	ファインシン	東証2部	16:00	8316	三井住友(11/17)	東証1部	16:00	
	6080	M&Aキャピ(11/08)	東証1部	15:00	8344	山形銀	東証1部	15:00	
	6101	ツガミ	東証1部	11:00	8383	鳥取銀	東証1部	15:00	
	6256	ニューフレア	ジャスダックス	15:00	8421	信金中金PS	東証優先株	16:00	
	6262	ペガサス	東証1部	15:00	8473	SBI	東証1部		
	6337	テセック	ジャスダックス	15:00	8537	大光銀	東証1部	16:00	
	6364	北越工	東証1部	13:00	8585	オリコ	東証1部	15:00	
	6460	セガサミーHD	東証1部	11:00	8609	岡三	東証1部	11:00	
	6470	大豊工業	東証1部	14:00	8613	丸三証	東証1部	13:00	
	6472	NTN	東証1部		8622	水戸証	東証1部	13:00	
	6503	三菱電	東証1部	13:00	8624	いちよし	東証1部	13:00	
	6663	太洋工業	ジャスダックス	15:00	8697	JPX	東証1部	12:00	
	6724	エプソン	東証1部	15:00	8699	澤田HD	ジャスダックス	16:00	
6754	アンリツ(07/31)	東証1部	15:00	8706	極東証券	東証1部	11:00		
6758	ソニー	東証1部	15:00	8708	アイザワ証	東証1部	14:00		
6770	アルプスアル	東証1部	15:00	8714	池田泉州	東証1部	16:00		
6788	日本トリム	東証1部	15:30	8732	マネバG	東証1部	15:00		
6794	フォスタ電	東証1部	15:00	8771	Eギャランティ	東証1部			
6810	マクセルHD	東証1部	15:00	8793	NECキャピ	東証1部	15:00		
6823	リオン	東証1部	15:00	8898	センチュリ21	ジャスダックス	15:00		
6826	本多通信(10/31)	東証1部	15:00	9007	小田急	東証1部	13:15		
6848	東亜DKK	東証1部	15:00	9014	新京成	東証1部	14:00		
6864	NF回路	ジャスダックス		9020	JR東日本	東証1部	15:00		
6882	三社電機	東証2部	15:00	9021	JR西日本	東証1部	15:00		
6912	菊水電	ジャスダックス	16:00	9022	JR東海	東証1部	15:00		
6938	双信電機	東証1部	15:00	9055	アルプス物	東証2部	15:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
7月30日	9065	山九	東証1部	14:00	7月31日	2806	ユタカフーズ	東証2部	13:00
	9202	ANA	東証1部	15:00		2810	ハウス食G	東証1部	15:00
	9377	エージーピー	ジャスダックS	16:00		2818	ビエトロ	東証1部	15:00
	9384	内外トランス(08/02)	東証1部	12:00		2819	エバラ食品	東証1部	15:00
	9422	コネクシオ	東証1部	15:00		2875	東洋水産	東証1部	12:00
	9438	エムティーアイ	東証1部	15:00		2883	大冷	東証1部	14:00
	9533	邦ガス	東証1部	11:00		2905	オーケー食	ジャスダックS	15:00
	9536	西ガス	東証1部	15:00		2914	JT(08/01)	東証1部	15:00
	9640	セゾン情	ジャスダックS	15:00		3004	神栄	東証1部	14:00
	9742	アイネス	東証1部	16:00		3023	ラサ商事(11/25)	東証1部	14:00
	9744	メイテック	東証1部	11:00		3034	クオールHD	東証1部	15:00
	9799	旭情報	東証2部	16:00		3077	ホリイフード	ジャスダックS	13:00
	9810	日鉄物産	東証1部			3098	ココカラF	東証1部	15:00
	9826	JEUGIA	東証2部	15:00		3099	ミツコシイセタン	東証1部	15:00
	9849	共同紙	ジャスダックS	15:00		3104	富士紡HD	東証1部	11:00
	9889	JBCCHD	東証1部			3116	トヨタ紡織	東証1部	14:00
	9936	王将フード	東証1部	15:00		3150	グリムス	ジャスダックS	15:00
	9950	ハチパン	ジャスダックS	16:00		3167	TOKAIHD	東証1部	15:00
	9990	サックスパーH	東証1部	15:00		3264	アスコット	ジャスダックS	15:00
	1420	サンヨーH	東証1部	15:00		3294	イーグランド	東証1部	15:00
1803	清水建(07/31)	東証1部	12:00	3341	日本調剤	東証1部	15:00		
1939	四電工	東証1部	16:00	3352	パッファロー	ジャスダックS	15:00		
1941	中電工	東証1部	15:00	3420	ケーエフシー	東証2部			
1942	関電工	東証1部	13:00	3433	トーカロ	東証1部	15:00		
1944	きんでん	東証1部	15:00	3439	三ツ知	ジャスダックS	15:00		
1946	トーエネック	東証1部	14:00	3512	日フェルト	東証1部	14:00		
1950	日本電設	東証1部	15:00	3513	イチカフ	東証1部	15:00		
1959	九電工	東証1部	15:00	3545	デファクト	東証1部	15:00		
1967	ヤマト	東証1部	15:00	3577	東海染	東証1部	14:00		
1973	NESIC	東証1部	11:00	3598	山喜	東証2部	15:00		
1976	明星工	東証1部	15:00	3666	テクノスJPN	東証1部	16:00		
1983	東芝ブラ	東証1部	13:00	3682	エンカレッジ	東証1部	15:00		
2001	日本粉	東証1部	15:00	3744	サイオステク	東証2部	17:00		
2003	日東富士	東証1部	13:00	3762	テクマト	東証1部	15:00		
2053	中部飼	東証1部		3779	JエスコムHD	ジャスダックS	15:00		
2114	フジ日糖	東証2部	14:00	3793	ドリコム	マザーズ	15:00		
2117	日新製糖	東証1部	13:00	3799	キーウェア	東証2部	16:00		
2130	メンバーズ	東証1部	15:00	3835	eBASE	東証1部	16:00		
2148	ITM	東証1部	17:00	3839	ODK	ジャスダックS	15:00		
2174	GCA(08/01)	東証1部	15:00	3844	コムチュア	東証1部	15:00		
2204	中村屋	東証1部	15:00	3906	ALBERT	マザーズ	15:00		
2206	グリコ	東証1部		3908	コラボス	マザーズ	15:00		
2281	プリマハム	東証1部	14:00	3932	アカツキ	東証1部	15:00		
2282	日本ハム(08/01)	東証1部	13:00	3941	レンゴー	東証1部	13:00		
2326	デジアーツ	東証1部	16:00	3945	スバパック	東証2部	16:00		
2331	ALSOK(10/31)	東証1部	14:00	3946	トーモク	東証1部	15:00		
2335	キューブシス	東証1部	15:00	4005	住友化	東証1部	15:00		
2352	エイジア	東証1部	15:00	4044	セ硝子	東証1部	16:00		
2410	キャリアDC	東証1部	16:00	4045	東亜合成	東証1部	14:00		
2440	ぐるなび	東証1部	15:00	4205	ゼオン	東証1部	12:00		
2479	ジェイテック	ジャスダックG		4208	宇部興	東証1部	15:00		
2492	インフォマート	東証1部	15:00	4216	旭有機材	東証1部	16:00		
2497	UNITED	マザーズ	15:00	4220	リケンテクノス	東証1部	15:00		
2599	ジャパンF	東証1部	13:00	4229	群栄化	東証1部	11:00		
2692	伊藤忠食	東証1部	13:00	4248	竹本容器	東証1部	15:00		
2729	JALUX	東証1部	11:00	4272	日化薬	東証1部	16:00		
2730	エディオン	東証1部	15:00	4275	カーリットHD	東証1部	14:00		
2737	トーメンデバ	東証1部	11:00	4284	ソルクシーズ	東証1部	15:00		
2782	セリア	ジャスダックS	15:00	4298	プロトコーポ	東証1部	15:00		
2805	エスピー	東証2部	15:00	4299	ハイマックス	東証1部	15:00		

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
7月31日	4318	クイック	東証1部	15:00		5726	大阪チタ	東証1部	15:00
	4320	CEHD	東証1部	15:00		5802	住友電	東証1部	15:00
	4341	西菱電機	東証2部	14:00		5805	昭電線HD	東証1部	15:00
	4345	シーティーエス	東証1部	15:00		5807	東特線	東証1部	15:00
	4368	扶桑化学	東証1部	16:00		5820	三ツ星	ジャスダックS	16:00
	4403	日油	東証1部	14:00		5821	平河ヒューテ	東証1部	15:00
	4410	ハリマ化成G	東証1部	15:00		5901	洋缶HD	東証1部	16:00
	4452	花王(07/31)	東証1部	15:00		5905	日カン	東証2部	16:00
	4461	一工業	東証1部	15:00		5928	アルメタックス	東証2部	
	4463	日華化学	東証1部	15:00		5929	三和HD	東証1部	11:00
	4471	三洋化	東証1部	14:00		5938	LIXILG	東証1部	13:00
	4502	武田	東証1部	15:00		5951	ダイニチエ	東証1部	16:00
	4523	エーザイ(07/31)	東証1部	12:30		5955	ヤマシナ	東証2部	15:00
	4526	理ビタミン	東証1部	16:00		5956	トーソー	東証2部	13:00
	4531	有機薬	東証1部	13:00		5989	エイチワン	東証1部	16:00
	4539	日ケミファ	東証1部	15:00		6028	テクノプロHD	東証1部	15:00
	4548	生化学	東証1部	15:00		6042	ニッキ	東証2部	15:00
	4551	鳥居薬	東証1部	15:00		6103	オークマ	東証1部	15:00
	4568	第一三共(07/31)	東証1部	13:00		6104	東芝機(11/25)	東証1部	15:00
	4569	キョーリンHD(11/08)	東証1部	14:00		6135	牧野フ	東証1部	15:00
	4617	中国塗	東証1部	13:00		6138	ダイジェト	東証1部	15:00
	4644	イマジニア	ジャスダックS	15:00		6140	旭ダイヤ	東証1部	15:00
	4658	日本空調	東証1部	16:00		6144	西電機	東証2部	
	4659	エイジス	ジャスダックS	15:00		6157	日進工具	東証1部	15:00
	4676	フジHD	東証1部	15:00		6185	SMN	東証1部	15:00
	4696	ワタベ	東証1部	15:00		6186	一蔵	東証1部	15:00
	4718	早稲アカ	東証1部	15:00		6201	豊田織機(07/31)	東証1部	11:00
	4743	ITFOR	東証1部	16:00		6222	島精機	東証1部	15:00
	4771	エフアンドエム	ジャスダックS	16:00		6268	ナプテスコ	東証1部	16:00
	4812	ISID	東証1部	15:00		6292	カワタ	東証1部	12:00
	4839	WOWOW(07/31)	東証1部	13:00		6302	住友重	東証1部	15:00
	4840	トライアイズ	ジャスダックG			6307	サンセイ	東証2部	15:00
	4919	ミルボン	東証1部	15:00		6331	化工機	東証1部	16:00
	4922	コーセー	東証1部	15:00		6355	住友精	東証1部	15:00
	4956	コニシ	東証1部	16:00		6356	日ギア	東証1部	13:00
	4967	小林製薬(08/02)	東証1部	15:00		6373	大同工	東証1部	16:00
	4980	デクセリアルス	東証1部	15:00		6382	トリニエ	東証2部	15:00
	5008	東亜石	東証2部	15:00		6391	加地テック	東証2部	
	5009	富士興	東証1部	16:00		6395	タダノ	東証1部	15:00
	5010	日精蠟	東証2部	15:00		6413	理想科	東証1部	16:00
	5185	フコク	東証1部	16:00		6419	マースGHD	東証1部	16:00
	5204	石塚硝	東証1部	13:00		6455	モリタHD	東証1部	15:00
	5261	リソルHD	東証1部	15:00		6473	ジェイテクト	東証1部	13:00
	5280	ヨシコン	ジャスダックS			6484	KVK	ジャスダックS	15:00
	5332	TOTO	東証1部	15:00		6488	ヨシタケ	ジャスダックS	15:00
	5352	黒崎播磨	東証1部	15:00		6493	日鍛バル	東証2部	16:00
	5386	鶴弥	東証2部	16:00		6508	明電舎	東証1部	15:00
	5388	クニミネ工	東証1部	14:00		6518	三相電機	ジャスダックS	15:00
	5440	共英製鋼	東証1部	13:00		6565	ABホテル	ジャスダックS	15:00
	5445	東京鉄	東証1部	14:00		6586	マキタ	東証1部	15:00
	5449	大阪製鉄	東証1部	13:00		6591	西芝電	東証2部	15:00
	5458	高砂鉄	東証2部	13:00		6629	テクノHR	ジャスダックS	16:00
	5464	モリ工業	東証1部	13:00		6701	NEC	東証1部	15:00
	5476	高周波	東証1部			6737	EIZO	東証1部	16:00
	5482	愛知鋼	東証1部	13:00		6745	ホーチキ	東証1部	
	5491	日金属	東証1部	11:00		6752	パナソニック(07/31)	東証1部	15:00
	5603	虹技	東証1部	15:00		6762	TDK(07/31)	東証1部	15:00
	5612	鑄鉄管	東証1部	15:00		6777	santec	ジャスダックS	15:00
	5658	日亜鋼	東証1部	15:00		6817	スミダコーポ	東証1部	
	5702	大紀アルミ	東証1部	15:00		6822	大井電気	ジャスダックS	15:00

\*括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
7月31日	6837	京写	ジャスダックS	16:00	7947	エフピコ	東証1部	16:00	
	6867	リーダー電	ジャスダックS	15:00	7971	東リ	東証1部	14:00	
	6870	フェンオール(08/28)	東証2部	15:00	7992	セーラー	東証2部		
	6879	イマジカG	東証1部		7995	バルカー	東証1部	15:00	
	6902	デンソー	東証1部	11:00	8005	スクロール	東証1部	15:00	
	6925	ウシオ電	東証1部	15:00	8015	豊通商(07/31)	東証1部	16:00	
	6932	遠藤照	東証1部	16:00	8020	兼松	東証1部	13:00	
	6946	日アビオ	東証2部		8025	ツカモト	東証1部	12:00	
	6960	フクダ電	ジャスダックS	15:00	8031	三井物	東証1部	13:30	
	6981	村田製	東証1部	15:00	8046	丸藤パ	東証2部	15:00	
	6994	指月電	東証2部	13:00	8059	第一実	東証1部	14:00	
	7003	三井E&S	東証1部	15:00	8075	神鋼商	東証1部	13:00	
	7046	TDSE	マザーズ		8084	菱電商	東証1部	11:00	
	7148	FPG	東証1部	16:00	8096	兼松エレク	東証1部	14:00	
	7150	島根銀行	東証1部	14:00	8119	三栄コボ	ジャスダックS	15:00	
	7162	アストマックス	ジャスダックS	15:00	8132	シナナンHD	東証1部	15:00	
	7185	ヒロセ通商	ジャスダックS		8133	エネクス	東証1部	13:00	
	7218	田中精密	ジャスダックS	15:00	8136	サンリオ	東証1部	16:00	
	7224	新明和	東証1部	16:00	8141	新光商	東証1部	15:00	
	7259	アイシン精	東証1部		8179	ロイヤルHD(08/02)	東証1部		
	7282	豊田合(07/31)	東証1部	14:20	8303	新生銀(07/31)	東証1部	15:00	
	7296	FCC	東証1部	15:00	8306	三菱UFJ	東証1部	16:00	
	7297	カーメイト	ジャスダックS	16:00	8308	りそなHD	東証1部	16:00	
	7298	八千代工	ジャスダックS	15:00	8341	七十七	東証1部	15:00	
	7313	TSテック	東証1部	15:00	8345	岩手銀	東証1部	14:00	
	7321	関西みらいFG	東証1部	16:00	8349	東北銀	東証1部	13:00	
	7412	アトム	東証2部	15:00	8359	八十二	東証1部	15:00	
	7421	カッパ・クリエ	東証1部	15:00	8362	福井銀	東証1部	15:00	
	7425	初穂商事	ジャスダックS	15:00	8369	京都銀	東証1部	14:00	
	7433	伯東	東証1部	15:00	8381	山合銀	東証1部		
	7442	中山福	東証1部	16:00	8411	みずほ	東証1部	16:00	
	7459	メディパル	東証1部		8544	京葉銀	東証1部	15:00	
	7475	アルビス	東証1部	14:00	8550	栃木銀	東証1部	15:00	
	7476	アズワン	東証1部	16:00	8589	アプラスF	東証1部	15:00	
	7483	ドウシシャ	東証1部	15:00	8601	大和証G(07/31)	東証1部	15:00	
	7504	高速	東証1部	15:00	8604	野村HD(07/31)	東証1部	15:30	
	7508	GセブンHD	東証1部	15:00	8616	東海東京	東証1部	16:00	
	7510	たけびし	東証1部		8700	丸八証券	ジャスダックS	15:00	
	7527	システムソフト	東証1部	15:00	8709	インヴァスト(08/01)	ジャスダックS	15:00	
	7537	丸文	東証1部	16:00	8739	スパークスG	東証1部	16:00	
	7575	日本ライフル	東証1部	15:00	8803	平和不	東証1部	16:00	
	7596	魚力	東証1部	15:00	8806	ダイビル	東証1部	14:00	
	7600	日本MDM	東証1部	15:00	8889	APAMAN	ジャスダックS		
	7615	京都友禅	東証1部	15:00	8920	東祥	東証1部	15:00	
	7625	ダイニング	東証2部	15:00	8938	LCHD	ジャスダックG		
	7646	PLANT	東証1部	15:00	9001	東武	東証1部	14:00	
7709	クボテック	東証1部	15:00	9008	京王	東証1部	15:00		
7732	トプコン	東証1部	15:00	9009	京成	東証1部	15:00		
7752	リコー	東証1部	15:00	9044	南海電	東証1部	14:00		
7775	大研医器	東証1部	15:00	9046	神電鉄	東証1部	15:00		
7820	フラッシュ	東証1部		9059	カンダ	東証2部	15:00		
7838	共立印刷	東証1部	15:00	9062	日通	東証1部	13:00		
7840	フラベッドH	東証1部	15:00	9064	ヤマトHD	東証1部	15:00		
7844	マーベラス	東証1部		9090	丸和運輸	東証1部	15:00		
7893	プロネクサス	東証1部	15:00	9101	郵船	東証1部	12:00		
7908	KIMOTO	東証1部	17:00	9104	商船三井	東証1部	12:00		
7919	野崎印	東証2部	15:00	9107	川崎船	東証1部	11:00		
7923	トーイン	ジャスダックS	15:00	9110	ユナイテッド海	東証1部	14:00		
7925	前澤化(11/15)	東証1部	16:00	9115	明治海	東証1部	13:00		
7940	ウェーブブロックHD	東証1部	16:00	9119	飯野海	東証1部	14:00		



※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
7月31日	9143	SGHD	東証1部	15:00	3484	テンポイノベ	東証1部	15:00	
	9179	川崎近海	東証2部	11:00	3626	TIS	東証1部	15:00	
	9201	JAL	東証1部	15:00	3695	GMOリサーチ	マザーズ	15:00	
	9206	SFJ	東証2部	15:00	3784	ヴィンクス	東証1部	15:00	
	9301	三菱倉	東証1部	13:00	3796	いい生活	東証2部	15:00	
	9351	洋埠頭	東証1部	14:00	3861	王子HD	東証1部	13:00	
	9353	桜島埠	東証2部	15:00	4042	東ソー	東証1部	13:00	
	9358	宇徳	東証1部	15:00	4062	イビデン	東証1部	16:30	
	9366	サンリツ	東証1部	16:00	4151	協和キリン(08/02)	東証1部	15:00	
	9376	ユーラシア	ジャスダックス	16:00	4183	三井化学	東証1部	13:00	
	9380	東海運	東証1部	14:00	4202	ダイセル	東証1部	13:00	
	9409	テレ朝HD	東証1部	16:00	4215	タキロンCI	東証1部	14:00	
	9412	スカパーJ(08/01)	東証1部	16:00	4282	EPS	東証1部	16:00	
	9466	アイドマMC	東証1部		4521	科研薬	東証1部	13:00	
	9501	東電力HD	東証1部	16:00	4528	小野薬	東証1部	12:00	
	9502	中部電	東証1部	15:00	4536	参天薬	東証1部	15:00	
	9504	中国電	東証1部	15:00	4626	太陽HD	東証1部	08:00	
	9505	北陸電	東証1部	15:00	4739	CTC	東証1部	13:00	
	9506	東北電	東証1部	15:00	4768	大塚商	東証1部	15:00	
	9507	四国電	東証1部	13:00	4783	日ダイナミック	ジャスダックス	15:00	
	9508	九州電	東証1部	15:00	4828	東洋BENG	東証1部	15:00	
	9509	北海電	東証1部	15:00	4968	荒川化学	東証1部	15:00	
	9511	沖繩電	東証1部	15:00	5187	クリエート	東証1部	11:00	
	9513	Jパワー	東証1部	17:00	5202	板硝子	東証1部	15:00	
	9600	アイネット	東証1部		5208	有沢製	東証1部	16:00	
	9612	ラックランド	東証1部		5217	テクノクオーツ	ジャスダックス	14:00	
	9619	イチネンHD	東証1部	15:00	5401	日本製鉄	東証1部	15:00	
	9658	太田昭	東証1部		5444	大和工	東証1部	13:00	
	9672	都競馬(08/01)	東証1部		5446	北越メタル	東証2部	14:00	
	9679	ホウライ	ジャスダックス	16:00	5729	日精鋳	東証2部	13:00	
	9687	KSK	ジャスダックス	15:00	5741	UACJ	東証1部	15:00	
	9698	クレオ	ジャスダックス	15:00	5801	古河電(08/01)	東証1部	15:00	
	9715	トランスコスモ	東証1部	15:00	5803	フジクラ	東証1部	15:00	
	9759	NSD	東証1部	15:00	5946	長府製	東証1部	15:00	
	9763	丸紅リース	東証1部	15:00	6026	GMOTECH	マザーズ		
	9782	ディーエムエス	ジャスダックス	15:00	6032	インタワクス	東証1部	12:00	
	9828	元気寿司	東証1部	16:00	6039	動物高医	マザーズ	15:00	
	9832	オートバックス	東証1部	15:00	6050	EG	東証1部	15:00	
	9882	イエローハット	東証1部		6121	滝澤鉄	東証1部	14:00	
9887	松屋フーズHD	東証1部	14:00	6180	GMOメディア	マザーズ	15:00		
9919	関西スパ	東証1部	15:00	6269	三井海洋	東証1部	15:00		
9928	ミロク情報	東証1部	16:00	6299	神鋼環境	東証2部	15:00		
9934	因幡電産	東証1部	11:00	6322	タクミナ	東証2部	16:00		
9995	グローセル	東証1部	15:00	6328	荏原実業	東証1部	15:00		
9997	ペルーナ	東証1部	15:00	6366	千代建	東証1部	12:00		
8月1日	1417	ミライトHD	東証1部	16:00	6379	レイズネクスト	東証1部	14:00	
	1722	MISAWA	東証1部	15:00	6440	JUKI	東証1部	15:00	
	1728	ミサワ中国	ジャスダックス	14:00	6467	ニチダイ	ジャスダックス	15:00	
	1789	ETSHD	ジャスダックス	15:00	6486	イーグル	東証1部	15:00	
	1814	大末建	東証1部	16:00	6753	シャープ	東証1部	15:00	
	2212	山崎パン	東証1部	15:00	6771	池上通	東証1部	15:00	
	2371	カカクコム	東証1部		6809	TOA	東証1部	15:00	
	2406	アルテHD	ジャスダックス		6849	日光電	東証1部	15:00	
	2427	アウトソシング	東証1部		6875	メガチップス	東証1部	15:00	
	2502	アサヒ(08/02)	東証1部	15:00	6930	日アンテナ	ジャスダックス	15:00	
	2768	双日	東証1部	12:30	6937	古河池	東証1部	14:00	
	2907	あじかん	東証2部	15:00	6952	カシオ(08/01)	東証1部	15:00	
	2924	イフジ産業	東証1部	15:00	6963	ローム	東証1部	15:00	
	3110	日東紡	東証1部	15:00	7021	ニッチツ	東証2部	17:00	
	3328	BEENOS	東証1部	15:00	7214	GMB	東証1部	15:00	

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月1日	7240	NOK	東証1部	15:00	2814	佐藤食	ジャスダックS	15:00	
	7261	マツダ	東証1部	15:00	2815	アリアケ	東証1部	15:00	
	7327	第四北越FG	東証1部	16:00	2922	なとり	東証1部	15:00	
	7446	東北化学	ジャスダックS	15:00	3002	グンゼ	東証1部	15:00	
	7482	シモジマ	東証1部	15:00	3024	クリエイト	ジャスダックS	15:00	
	7609	ダイトロン(08/06)	東証1部	15:00	3113	Oak	東証2部		
	7705	ジーエル	東証2部	14:00	3125	内外綿	東証2部	11:00	
	7723	愛時計	東証1部	14:00	3176	三洋貿易	東証1部	16:00	
	7857	セキ	ジャスダックS	15:00	3191	ジョイ本田	東証1部	15:00	
	7873	アーク	東証1部	11:30	3209	カネヨウ	東証2部	15:00	
	7951	ヤマハ	東証1部	15:00	3289	東急不HD	東証1部	15:00	
	7962	キングジム	東証1部	16:00	3375	ZOA	ジャスダックS	15:00	
	7981	タカラスタン	東証1部	17:00	3401	帝人	東証1部	11:00	
	8056	日ユニシス	東証1部	15:00	3407	旭化成	東証1部	13:00	
	8058	三菱商	東証1部	14:00	3569	セーレン	東証1部	15:00	
	8114	デサント	東証1部	15:00	3622	ネットイヤー	マザーズ	15:00	
	8129	東邦HD	東証1部	15:00	3632	グリー	東証1部	15:00	
	8256	プロルート	ジャスダックS	15:00	3663	アーツパーク	東証2部	16:00	
	8304	あおぞら	東証1部	16:00	3673	プロドリフ	東証1部		
	8334	群馬銀	東証1部	15:00	3686	DLE	東証1部		
	8336	武蔵銀	東証1部	15:00	3687	Fスターズ	東証1部		
	8346	東邦銀	東証1部	14:00	3750	フラクタル	東証2部	15:00	
	8356	十六銀	東証1部	16:00	3768	リスモン	東証2部	15:00	
	8365	富山銀	東証1部	15:00	3836	アバント	東証1部		
	8935	FJネクスト	東証1部	16:00	3848	データアプリ	ジャスダックS		
	9003	相鉄HD	東証1部	14:00	3901	マークライنز(08/06)	東証1部	15:00	
	9024	西武HD(08/01)	東証1部	15:00	4008	住精化	東証1部	15:00	
	9401	TBSHD	東証1部	15:00	4021	日産化学	東証1部	15:00	
	9413	テレ東HD	東証1部	15:00	4041	日曹達	東証1部	15:00	
	9433	KDDI(08/01)	東証1部	15:00	4114	日触媒	東証1部	15:00	
	9476	中央経済	ジャスダックS	13:00	4115	本州化	東証2部	16:00	
	9519	レノバ	東証1部	15:00	4182	三菱ガス	東証1部	14:00	
	9641	サコス	ジャスダックS	15:00	4316	ビーマップ	ジャスダックG	15:00	
	9686	東洋テック	東証2部	15:00	4404	ミヨシ	東証1部	11:00	
	9697	カプコン	東証1部	15:20	4409	東邦化	東証2部	14:00	
	9699	西尾レント	東証1部	15:00	4464	ソフト99	東証2部	15:00	
	9766	コナミHD	東証1部	15:30	4534	持田薬	東証1部	14:00	
	9831	ヤマダ電	東証1部	15:00	4540	ツムラ	東証1部	15:00	
	9853	ルノアール	ジャスダックS	15:00	4559	ゼリア新薬	東証1部	16:00	
	8月2日	1301	極洋	東証1部	11:00	4570	免疫生物	ジャスダックG	15:00
1379		ホクト	東証1部	15:00	4588	オンコリス	マザーズ	15:00	
1515		日鉄鉱	東証1部	13:00	4636	T&KTOKA	東証1部	17:00	
1730		麻生フオーム	ジャスダックS	14:00	4689	ヤフー(08/02)	東証1部	15:00	
1799		第一建設	ジャスダックS	15:00	4837	シダックス	ジャスダックS		
1820		西松建	東証1部	09:00	4958	長谷川香	東証1部	15:00	
1826		佐田建	東証1部	14:00	4975	JCU	東証1部	15:00	
1905		テノックス	ジャスダックS	15:00	5122	オカモト	東証1部	16:00	
2004		昭和産	東証1部	15:00	5186	ニッタ	東証1部	15:00	
2112		塩水糖	東証1部	16:00	5284	ヤマウ	ジャスダックS	15:00	
2220		亀田菓	東証1部	13:00	5287	イトーヨーギョ	東証2部	15:00	
2296		伊藤米久	東証1部	14:00	5331	ノリタケ	東証1部	15:00	
2349		エヌアイディ	ジャスダックS	16:00	5384	フジミインコ	東証1部	16:00	
2480		シスロケ	ジャスダックS	15:00	5406	神戸鋼	東証1部	15:00	
2602		日清オイリオ	東証1部	15:00	5451	淀川鋼	東証1部	16:00	
2676		高千穂交	東証1部	16:00	5660	神鋼線	東証2部		
2693		YKT	ジャスダックS	15:00	5697	サンユウ	東証2部	14:00	
2733		あらた	東証1部	15:00	5742	NIC	ジャスダックS	15:00	
2773		ミュージアアル	ジャスダックS	15:00	5940	不二サッシ	東証2部	14:00	
2801		キョコマン	東証1部	15:00	5986	モリテック	東証1部		
2812		焼津水	東証1部	15:00	6035	IRJHD	東証1部	12:00	

※括弧内は決算説明会の予定日。なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月2日	6046	リンクバル	マザーズ			8074	ユアサ商	東証1部	14:00
	6145	日特エンジ	ジャスダックス	15:00		8101	GSIクレオス	東証1部	15:00
	6188	富士ソフト	東証2部	15:00		8111	Gウイン	東証1部	15:00
	6282	オイレエ	東証1部	15:00		8117	中央自	東証2部	14:00
	6287	サトーHD	東証1部	15:00		8118	キング	東証1部	15:00
	6293	日樹工	東証1部	15:00		8130	サンゲツ	東証1部	14:00
	6332	月島機	東証1部	14:00		8158	ソーダニッカ	東証1部	15:00
	6368	オルガノ	東証1部	14:00		8163	SRSHD	東証1部	
	6418	金銭機	東証1部	15:00		8281	ゼビオHD	東証1部	13:00
	6445	蛇の目	東証1部	15:00		8291	日産東HD	東証1部	15:00
	6479	ミネベアミツミ(08/02)	東証1部	15:00		8367	南都銀	東証1部	15:00
	6507	シンフォニア	東証1部	13:00		8368	百五銀	東証1部	15:00
	6560	LTS	マザーズ			8382	中国銀	東証1部	15:00
	6652	IDEC	東証1部	15:00		8386	百十四	東証1部	15:00
	6670	MCJ	東証2部	12:00		8387	四国銀	東証1部	14:00
	6675	サクサ	東証1部	15:00		8397	沖縄銀	東証1部	12:00
	6727	ワコム	東証1部	15:00		8399	琉球銀	東証1部	13:00
	6763	帝通工	東証1部	15:00		8410	セブン銀行	東証1部	13:00
	6804	ホシデン	東証1部	15:00		8418	山口FG	東証1部	15:00
	6806	ヒロセ電	東証1部	16:00		8439	東京センチュ	東証1部	15:00
	6832	アオイ電子	東証2部	13:00		8522	名銀	東証1部	
	6836	プラットホーム	東証2部	16:00		8542	トマト銀	東証1部	14:00
	6845	アズビル	東証1部	15:00		8558	東和銀	東証1部	15:00
	6869	シスメックス	東証1部	15:00		8713	フィデアHD	東証1部	
	6888	アクモス	ジャスダックス			8801	三井不	東証1部	15:00
	6894	パルステック	東証2部			8804	東建物	東証1部	15:00
	6901	沢藤電	東証1部	16:00		8881	日神不動	東証1部	15:00
	6908	イリソ電子	東証1部	16:00		9042	阪急阪神	東証1部	15:00
	6927	ヘリオステクノ	東証1部	16:00		9072	ニッコンHD	東証1部	14:00
	6929	日セラミ	東証1部	15:00		9074	日石輸	東証1部	
	6971	京セラ	東証1部	15:00		9171	栗林船	東証2部	14:00
	6996	ニチコン	東証1部	15:00		9305	ヤマタネ	東証1部	13:00
	7164	全国保証	東証1部	15:00		9312	ケイヒン	東証1部	15:00
	7167	めぶきFG	東証1部	15:00		9324	安田倉庫	東証1部	15:00
	7172	JIA	マザーズ	15:00		9385	ショーエイCP	東証1部	15:00
	7189	西日本FH	東証1部	15:00		9405	朝日放送HD	東証1部	
	7202	いすゞ	東証1部	15:00		9475	昭文社	東証1部	14:00
	7203	トヨタ	東証1部	13:00		9613	NTTデータ(08/02)	東証1部	15:00
	7213	レシップHD	東証1部	15:30		9671	よみうりランド	東証1部	15:00
	7230	日信工業	東証1部	15:00		9685	KYCOM	ジャスダックス	15:00
	7231	トピー	東証1部	13:00		9702	アイエスピー(08/08)	東証1部	15:00
	7236	テイラド	東証1部	15:00		9757	船総研HD	東証1部	15:00
	7251	ケーヒン	東証1部	15:00		9783	ベネッセHD	東証1部	15:00
	7267	ホンダ	東証1部	15:00		9790	福井コンピ	東証1部	15:00
	7509	アイエーG	ジャスダックス	15:00		9878	セキド	東証2部	15:00
	7595	アルゴグラフ	東証1部	15:00		9888	UEX	ジャスダックス	15:00
	7733	オリンパス	東証1部	15:00		9902	日伝	東証1部	15:00
	7859	アルメディオ	東証2部	15:00		9913	日邦産	ジャスダックス	15:00
	7883	サンメッセ	ジャスダックス	15:00		9960	東テク	東証1部	15:00
	7885	タカノ	東証1部	15:00					
	7938	リーガル	ジャスダックス	15:00					
	7963	興研	ジャスダックス	15:00					
	7979	松風	東証1部	15:00					
7980	重松製	ジャスダックス	15:00						
7989	フラインド	東証1部	15:00						
8001	伊藤忠(08/02)	東証1部	13:00						
8002	丸紅	東証1部	11:00						
8012	長瀬産	東証1部	16:00						
8018	三共興	東証1部	15:00						
8053	住友商	東証1部	13:00						

## 格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
7月22日	SMBC日興	3938	LINE	3→2格上げ	3200
	UBS	2801	キッコーマン	NEUTRAL→BUY格上げ	5800
	いちよし	2805	エスビー	A新規	8000
	ゴールドマン	3769	GMOPG	中立→買い格上げ	8700
	三菱	6197	ソラスト	BUY新規	1300
7月23日	モルガン	6857	アドバンテ	UNDERWEIGHT→EQUALWEIGHT格上げ	1900→3200
		8035	東エレクト	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	12600→20000
	三菱	3479	TKP	HOLD→BUY格上げ	4900→6800
	大和	5020	JXTGHD	3→1格上げ	770→680
7月24日	CS	6727	ワコム	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	600→580
	モルガン	6902	デンソー	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	4900→5600
	三菱	4568	第一三共	OVERWEIGHT新規	7300
	野村	8956	プレミア投	NEUTRAL→BUY格上げ	144000→161000
8976		大和オフィス	REDUCE→NEUTRAL格上げ	695000→814000	
7月25日	ゴールドマン	5938	LIXILG	中立→買い格上げ	1400→2400
7月26日	SMBC日興	3769	GMOPG	2→1格上げ	6450→8600
	いちよし	3139	ラクトJPN	B→A格上げ	4250
	ゴールドマン	8306	三菱UFJ	中立→買い格上げ	810→650
		8750	第一生命HD	中立→買い格上げ	2450→1920
	みずほ	6954	ファナック	UNDERPERFORM→NEUTRAL格上げ	15000→20000
	大和	9514	エフオン	1新規	1320
	東海東京	8593	三菱UFJリース	NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ	630→690
野村	6702	富士通	NEUTRAL→BUY格上げ	7600→9600	

## 格下げ・売り推奨

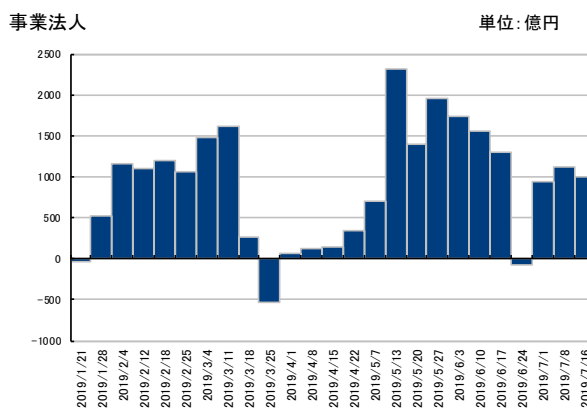
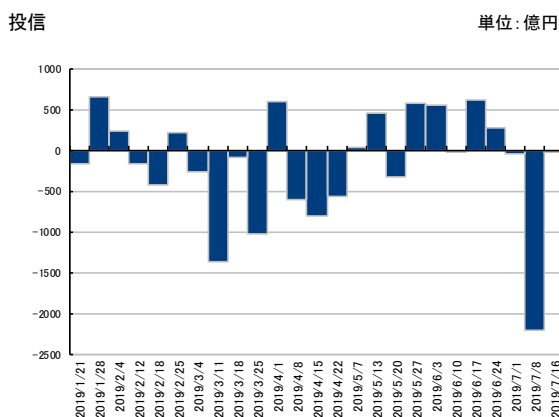
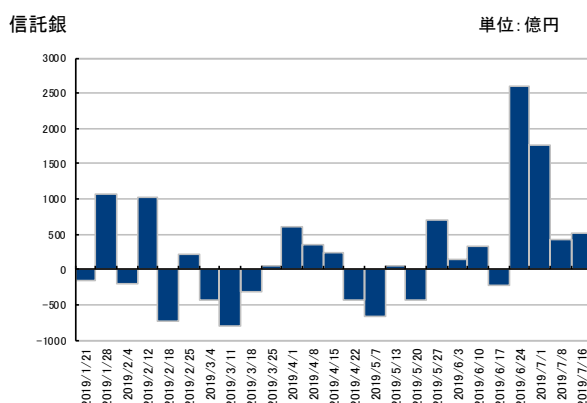
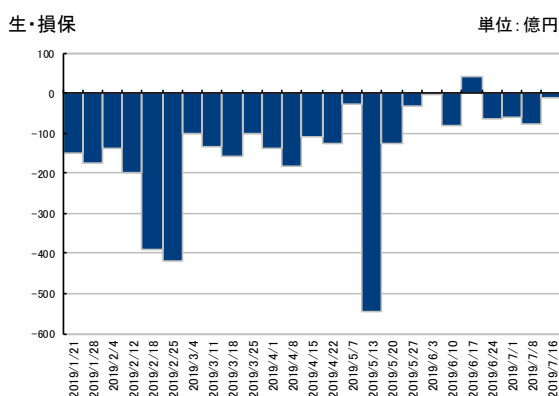
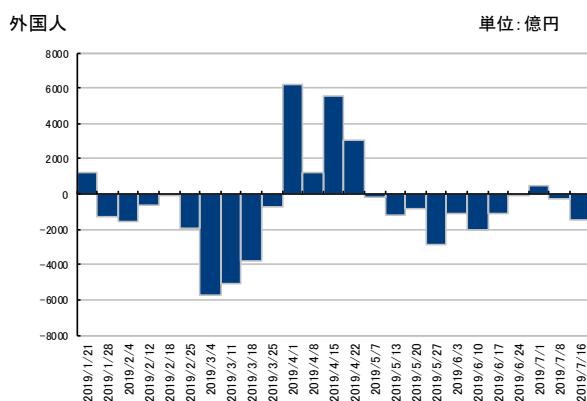
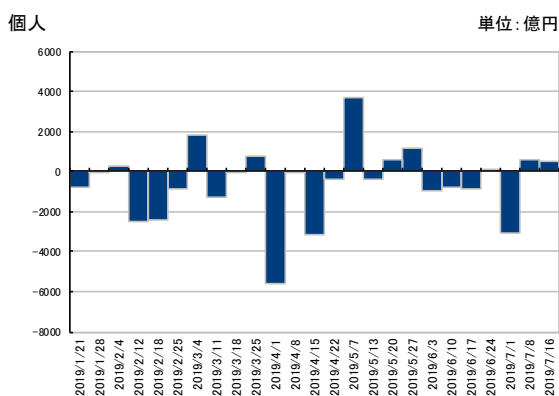
※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価（円）
7月22日	モルガン	6268	ナブテスコ	OVERWEIGHT→EQUALWEIGHT格下げ	3300→2800
7月23日	みずほ	5401	日本製鉄	中立→UNDERPERFORM格下げ	1770→1440
		5406	神戸鋼	中立→UNDERPERFORM格下げ	700→550
		5411	JFEHD	中立→UNDERPERFORM格下げ	1640→1200
	モルガン	8036	日立ハイテク	OVERWEIGHT→EQUALWEIGHT格下げ	5300
7月24日	三菱	6058	ベクトル	NEUTRAL→UNDERWEIGHT格下げ	1100→540
		8976	大和オフィス	OVERWEIGHT→NEUTRAL格下げ	854000→847000
	東海東京	6432	竹内製作	OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ	1890
7月25日	JPモルガン	8282	ケーズHD	OVERWEIGHT→NEUTRAL格下げ	1150
	SMBC日興	5333	ガイシ	1→2格下げ	2900→1900
7月26日	ゴールドマン	7186	コンコルディア	中立→売り格下げ	530→410
		8604	野村HD	買い→中立格下げ	680→390

## 7月第3週:外国人投資家は総合で売り越しに転じる

7月第3週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で516億円と売り越しに転じ、現物については売り越し継続となった。また、個人投資家は総合で528億円と買い越しを継続した。

そのほか、都地銀は1047億円と売り越しに転じ、信託は592億円、生・損保は3億円と売り越しを継続。一方で、投信は671億円と買い越しに転じ、事法は1055億円と買い越しを継続した。他方、自己は、現物売り、225先物、TOPIX先物買いで139億円と売り越しに転じた。なお、この週の裁定残は、ネットベースで329.22億円減の4704.71億円の売り越しとなった。週間の騰落率は日経平均で0.28%の下落だった。



単位:億円

現物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/04/01	▲649	▲5,577	6,228	588	64	▲139	▲289	617
19/04/08	▲607	▲46	1,214	▲609	117	▲184	▲189	344	
19/04/15	▲1,305	▲3,117	5,534	▲807	139	▲110	▲66	240	
19/04/22	▲1,962	▲419	3,079	▲561	346	▲127	▲64	▲437	
19/05/07	▲4,595	3,690	▲191	40	705	▲28	13	▲659	
19/05/13	▲1,367	▲398	▲1,174	441	2,307	▲545	▲14	56	
19/05/20	▲579	585	▲799	▲323	1,404	▲125	▲122	▲424	
19/05/27	▲1,156	1,123	▲2,838	563	1,947	▲32	▲64	692	
19/06/03	▲18	▲972	▲1,143	542	1,726	▲3	▲204	153	
19/06/10	733	▲757	▲1,992	▲23	1,547	▲79	▲75	328	
19/06/17	98	▲891	▲1,126	613	1,294	41	▲47	▲235	
19/06/24	▲3,484	16	▲6	271	▲78	▲65	41	2,587	
19/07/01	223	▲3,073	449	▲40	942	▲62	▲105	1,772	
19/07/08	▲36	551	▲238	▲2,201	1,112	▲77	36	420	
19/07/16	▲817	501	▲1,444	▲30	1,005	▲11	▲24	521	

単位:億円

T O P I X 先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/04/01	▲949	6	1,536	409	3	37	▲42	▲1,108
19/04/08	1,342	37	▲267	▲461	9	▲19	40	▲756	
19/04/15	▲269	133	1,085	▲800	2	▲55	0	▲27	
19/04/22	1,260	▲29	25	99	3	▲120	▲0	▲1,155	
19/05/07	3,065	30	▲2,451	▲548	▲3	▲29	▲45	▲24	
19/05/13	673	137	▲820	▲2	▲1	87	22	▲98	
19/05/20	1,685	▲102	▲1,644	25	▲1	55	20	▲31	
19/05/27	1,783	87	▲1,209	▲89	1	▲9	▲12	▲521	
19/06/03	▲721	▲32	1,122	▲285	6	▲91	37	▲90	
19/06/10	71	▲94	▲117	335	▲0	148	▲15	▲311	
19/06/17	▲284	▲1	445	▲267	3	▲0	▲38	53	
19/06/24	3,391	▲31	▲1,532	173	▲1	▲13	31	▲1,944	
19/07/01	▲77	▲10	794	432	0	▲10	▲110	▲1,026	
19/07/08	352	205	1,012	▲1,007	1	50	▲9	▲673	
19/07/16	604	▲80	523	▲7	▲1	▲3	35	▲1,040	

単位:億円

日経平均先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	19/04/01	2,445	▲522	▲429	▲1,563	▲33	▲11	187	59
19/04/08	▲419	176	588	257	▲20	8	▲51	▲553	
19/04/15	781	61	1,160	▲1,919	7	▲5	62	▲223	
19/04/22	1,772	157	▲1,563	▲720	▲4	9	6	281	
19/05/07	2,048	839	▲3,928	1,588	86	0	▲943	145	
19/05/13	988	54	▲2,207	430	▲18	103	594	180	
19/05/20	1,205	▲166	▲1,932	419	39	0	217	▲28	
19/05/27	1,793	558	▲1,110	▲111	▲13	▲302	▲730	▲243	
19/06/03	1,104	▲830	▲1,517	655	▲81	▲251	547	714	
19/06/10	415	▲187	358	▲645	19	5	8	84	
19/06/17	299	34	64	▲812	▲4	0	282	106	
19/06/24	241	▲53	276	▲359	9	▲51	▲30	27	
19/07/01	202	▲169	824	160	▲18	▲10	▲483	▲538	
19/07/08	551	295	960	▲1,595	▲6	▲5	361	▲543	
19/07/16	74	107	405	708	51	11	▲1,058	▲73	

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。  
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	7/26終値 (円)
ビーアンドピー	7804	東M	7/24	1,900~2,000	300,000	390,000	2,000	2,400	いちよし	2,280
事業内容:	業務用インクジェットプリンターを使用した販売促進用の広告制作、インテリア等の生活資材・製品制作									
ブシロード	7803	東M	7/29	1,840~1,890	2,100,000	2,250,400	1,890	-	SMBC日興	-
事業内容:	各種IPを使ったトレーディングカードゲーム、モバイルオンラインゲーム、映像音楽コンテンツ、イベント、グッズの企画、開発、製造、販売									
ツクルバ	2978	東M	7/31	1,900~2,050	535,000	1,667,200	2,050	-	大和	-
事業内容:	ITを活用したリノベーション・中古住宅流通プラットフォーム「cowcamo」を運営する「cowcamo(カウカモ)事業」および「働く場」をサブスクリプション型のサービスとして提供する「シェアードワークプレイス事業」									
ステムリム	4599	東M	8/9	1,000~1,700	8,100,000	300,000	-	-	SMBC日興	-
事業内容:	生体内に存在する幹細胞を活性化し、損傷組織の再生を誘導する医薬品・医療機器及び遺伝子治療等製品の研究、開発、製造、販売									



## 雲上抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
2157	コシダカHD	1519	1339.25	1511	2335	キューブシステ	847	732	820.5
2395	新日科学	724	714.5	665	2433	博報堂DY	1750	1673.5	1719.5
2462	ライク	1774	1458.25	1744.5	2760	東エレデバ	2080	1800.5	2017.5
2820	やまみ	2798	1781.25	2768.5	3001	片倉	1296	1172.25	1268.5
3110	日東紡	2498	2046.5	2470.5	3655	ブレインパッド	6690	6517.5	5152.5
3661	エムアップ	2259	2187	2111	3771	システムリサ	3890	3518.25	3745.5
3837	アドソル	1917	1839.75	1783	3925	Dスタンダード	4555	4096.25	4503.5
4044	セ硝子	2564	2473.75	2517.5	4063	信越化	11000	9423.5	10578.5
4551	鳥居薬	2726	2523.75	2721.5	4708	りらいあ	1274	1104	1251
5946	長府製	2326	2239.25	2302	6036	キーパー技研	1241	1038	1233.5
6146	ディスコ	20040	15242.5	19180	6269	三井海洋	2949	2666.75	2893.5
6383	ダイフク	6130	5271.25	5940	6594	日本電産	14980	13817.5	14955
6675	サクサ	2010	1864	1985.5	6871	マイクロニクス	1055	825	999
6925	ウシオ電	1434	1268.25	1400.5	6961	エンプラス	3600	2867.75	3379
7628	オーハシテク	1473	1337.5	1472.5	7925	前沢化成	1132	1082	1116.5
8035	東エレク	18295	14895	17152.5	8091	ニチモウ	1770	1679	1752
8155	三益半導	1853	1445	1720	8425	興銀リース	2738	2564.25	2730
8923	トーセイ	1183	937.75	1144	9046	神戸電鉄	3970	3950	3967.5
9304	渋沢倉	1781	1597.75	1762.5	9632	スパル興	6380	5537.5	6245
9760	進学会HD	577	567	575					

雲下抜け銘柄(東証1部)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1802	大林組	1047	1049.75	1163.5	2002	日清粉G	2177	2304	2267.5
2282	日ハム	4145	4180	4525.5	2296	伊藤ハム米久	724	724.5	827
2501	サッポロHD	2414	2424.5	2738.5	2533	オエノンHD	375	376.75	421
2698	キャンドゥ	1605	1606.5	1676.5	2729	JALUX	2632	2670.75	2829.5
3031	ラクーンHD	615	654.75	640	3141	ウエルシアHD	4995	5155	5240
3328	BEENOS	1414	1494.5	1589.5	3391	ツルハHD	10660	10947.5	12875
4577	ダイト	3045	3140.25	3571.5	4668	明光ネット	926	946	1080.5
4679	田谷	596	597.75	615	6619	WSCOPE	1137	1138	1490
6841	横河電	2007	2035.25	2128.5	7192	日本モーゲジS	1133	1187.5	1281
7222	産車体	919	946	1019.5	7270	SUBARU	2624.5	2642.5	3033
7451	三菱食品	2786	2840.75	2982	7816	スノーピーク	1373	1387	1494.5
7823	アートネイチャ	658	664	690	7958	天馬	1842	1878.5	1960.5
8361	大垣銀	2389	2394	2519.5	9735	セコム	8581	9218	8631
9869	加藤産	3195	3275.5	3440.5					

## 【ご投資にあたって】

本レポート記載の内容に従ってお取引される場合、店舗における国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)の場合は約定代金に対して最大1.134%(税込み)(ただし、約定代金の1.134%に相当する額が2,700円(税込み)に満たない場合は2,700円(税込み))の委託手数料をご負担いただきます。

また、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況(財務・経営状況含む)の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じる恐れ(元本欠損リスク)があります。

なお、信用取引などを行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。なお、商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読みください。

## 【免責事項】

- 本資料は株式会社フィスコ(以下「フィスコ社」という)独自の調査・判断に基づくものであり、ひろぎん証券株式会社による投資情報ではありません。そのためひろぎん証券は本資料の正確性、完全性について一切の責任を負うものではなく、また、本資料の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。
- フィスコ社が提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。また、掲載される情報はフィスコ社が信頼できると判断した情報源をもとに作成したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性または適時性について、フィスコ社は保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。
- 本文、データなどに関しましては、著作権法などの法律、規制により知的所有権が保護されており、個人の方の本来目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません(法律による例外規定は除く)。
- 金融商品(投資信託・外貨預金・公共債等)は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、金融商品をお申込の際は、当該商品等の契約締結前交付書面もしくは投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

私たちはお役に立つ情報提供を常に考え、行動しています。



# ひろぎん証券

商号等: ひろぎん証券株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号

加入協会: 日本証券業協会

本社 〒730-0032 広島市中区立町2-30 電話: 082-245-5000(代)

<http://www.hirogin-sec.co.jp>

本店営業部	〒730-0032 広島市中区立町2-30	TEL: 082-245-5000	可部支店	〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21	TEL: 082-815-2600
ゆめタウン 広島営業所	〒734-0007 広島市南区皆実町2-8-17 ゆめタウン広島内	TEL: 082-252-8415	五日市支店	〒731-5127 広島市佐伯区五日市7-4-33	TEL: 082-922-0161
福山支店	〒720-0812 福山市霞町1-1-1	TEL: 084-922-1321	東広島支店	〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7	TEL: 082-422-3621
岡山営業所	〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3	TEL: 086-222-1561	廿日市支店	〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34	TEL: 0829-31-6611
府中支店	〒726-0004 府中市府川町335-1	TEL: 0847-45-8500	岩国支店	〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7	TEL: 0827-22-3161
尾道支店	〒722-0035 尾道市土堂1-11-17	TEL: 0848-23-8121	徳山支店	〒745-0015 周南市平和通2-33	TEL: 0834-31-5350
因島支店	〒722-2323 尾道市因島土生町塩浜1894-10	TEL: 0845-22-2291	防府支店	〒747-0801 防府市駅南町4-1	TEL: 0835-22-2871
竹原支店	〒725-0026 竹原市中央1-5-3	TEL: 0846-22-2295	宇部支店	〒755-0031 宇部市常盤町1-6-32	TEL: 0836-31-1105
三原営業所	〒723-0014 三原市城町1-25-1	TEL: 0848-67-6681	萩支店	〒758-0027 萩市吉田町64-2	TEL: 0838-25-2121
呉支店	〒737-0045 呉市本通3-5-4	TEL: 0823-21-6401	東京支店	〒104-0031 中央区区橋2-7-19 6F	TEL: 03-6228-7251
三次支店	〒728-0012 三次市十日市中2-13-26	TEL: 0824-62-3121	今治営業所	〒794-0022 今治市室屋町1-1-13	TEL: 0898-55-8280

ネットセンター(インターネット取引) <http://www.hirogin-sec.co.jp>

コールセンター(コール取引) フリーアクセス: 0120-506-084

資料作成: 株式会社フィスコ



■ 本レポートに関するお問合せ ■

株式会社フィスコ 営業開発部

電話: 03-5774-2463 E-mail: [eigy@fisco.co.jp](mailto:eigy@fisco.co.jp)

〒107-0062

東京都港区南青山5-4-30 CNAC2F